

尊重（敬意）

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1961年10月15日夕刻

1 ほんの少し前に私が病院を去るまで、そして私はそれを主の手に委ねたのです。風邪をひいたので、私が少しかすんでいたことを知っていました。しかし、母が私ができるほど十分に元気であるなら、なぜ、私はあなたと一緒に訪問するために再び降りるだろうと思いました。ママのような人がそこに横たわっていて、ここにいる他の母親やパパがいることを知っているのを見ると、それが理由です。私たちは皆その場所に来なければなりませんでしたが、そして彼女が行く準備ができていることを私がどれほど感謝しているかを考えています。

2 そして、その後、私が教会に表現したいもう一つのこと。ウィルソン姉妹が戻ってきたのを見たと思います。それから、ソスマン姉妹と兄弟が建物のどこかにいます。ここにいる何人かは、夜にママと一緒に座るのを手伝ってくれています。強力な忠実。そして、私はあなた方全員がしてくれたことすべてに感謝します。本当に、家族はすり減っています。私たちは毎晩滞在しています。そしてちょうど今、彼らのほとんどが働いているので、それはメダと私、またはデロレスであり、彼女は学校に子供を持っています。そして、それはちょっとそれを難しくします、そのように私たちのカップルの間でそれを分割するだけで、あなたはただ疲れ果ててしまいます。あなたはほとんど行くことができず、昼と夜を区別することもほとんどできません。特に、メダと私と同じくらいの年齢になっているときは、少し年齢を重ねても、疲れるのにそれほど多くの夜はかかりません。

3 だから、昼も夜もそのままがいいと思っていました。私は古いTモデルのフォードでカリフォルニアから来ました、そして私は道路で少し眠くなるでしょう、それを作るのに約4、5日、多分7日かかります。そして、私は昼も夜も一緒に乗ります。そして、私は少し疲れて、車の下に毛布を投げ、草原に車で出て、数時間寝て、続けました。それ以来、私は大きく変わりました、ネヴィル兄弟。私はちょうど25歳を過ぎていることに気づきました。

4 ですから、今夜ここに主の家にいることができ、光栄です。そして今朝、私は少し食べました。ここで私がしたかったいくつかのメモ。主が私に与えてくださったこと。そして、多分今朝、機会があれば、病人のために祈る前にそれについて話すだろうと思いました。しかし、今朝の質問に遅れたので、ママの方が良ければ、多分今夜また降りてきて、そうでなければ今夜少し話をするという兆候かもしれないと思いました。ネビル兄弟のプログラムをどこかで中断してください。

5 そして、部屋に立っていると、今夜私たちと一緒にいるクリスチャンの姉妹について素晴らしい証言がありました。彼女は今朝祈りの列にいました、そして彼女は誰かのために立って祈りました。そして、彼女の部屋、暗い部屋には、主の最後の晩餐である主の晩餐があります。そして、それは太陽がどの位置でも部屋に当たらないようにするためです。そしてながら。今日の午後3時に、私たちが教会時代について説教を終えたときにここで見られたこの光の光輪は、主イエスの頭の真上に、虹の色のようにしか来ませんでした。さて、彼女はそれをしばらく見ていた。そして、彼女は行って彼女の妹に話しました（私がその話を理解する方法）、そして彼らは来て、長い間、1時間か何かにそれに驚嘆しました。そして、彼らはその現象を見るために、このストリッカー兄弟である隣の牧師を呼びました。そして彼らは座ってそれを5時かそのようなものまで見ていました。そして牧師は祈るように頼まれました、そして彼は彼がただ祈ることができないか何かを感じました。

6 少しの間、誰かがメッセージを出しました、そして彼らはそれが何を意味するかについて彼らの解釈を与えていました、そしてメッセージはメッセージの中で話すことを通して戻ってきました、そして彼らは誤解した、彼らはそれを正しく与えなかったと言いました。そうだと思いますよね、ブルース姉妹？ 彼らはそれを正しく与えていませんでした。そのしるしが何であるかは、彼らが幕屋からここに出てくるメッセージをそのように信じていたことを彼らに感謝のように示すことであると言いました。そして、彼らはこれよりも大きなことが起こるのを見るだろうと言いました、彼らは天使さえも昇るのを見るでしょう。降順と昇順。

7 ですから、私たちは終わりの時に生きており、終わりの時が近づいています。これは聞こえます。一部の人々にはひどいように聞こえるかもしれませんが、クリスチャンにとっては、私たちがここにいることを嬉しく思います。最後になってよかったです。

私はある会合で一度言いました、そして私に話している人が言いました、「どういう意味ですか？ 世界の終わりが来るのを見て喜んでいてということですか？」

私は「ああ、そうです!」と言いました。私は「もちろんです!」と言いました。

「まあ、それは賢明に聞こえない、誰もが世界の終わりが来ることを望んでいるだろう」と言った。

私は、「世の終わりに、その時、イエスが来られ、それが私が見たい人です」と言いました。そして私は言いました、「聖書は彼の出現を愛するすべての人が現れると言っています。」分かりますか？

そして、ここでの人生のこれらの古いものがこれらの日のいずれかで終わり、私たちが彼に会うことを知ることは喜びです。

8 しばらく前に、それはで言われました。ああ、何年も前、彼らが奴隷になっていて、昔の教会の歌や田舎の歌を歌っていた黒人の老人がいました。彼らは集まり、彼らはそうするでしょう。奴隷の中のミニスターが説教し、彼らは集会を開くでしょう。そしてある夜、向こうに救われた老人がいました。そして彼が救われたとき、彼は自分がその時自由であったことを知っていました。それで彼はプランテーションで翌朝他の奴隷に言い始めました、「私は自由です」と彼は言いました。

それで彼の上司がやって来て彼を引き込みました。彼は言いました、「さあ、ここに見える、サム」。「奴隷の間であなたが自由だと言っていると聞いているのですが、これは何ですか？」と言いました。

彼は「はい、上司」と言いました。「それは本当だ」と言った。「昨夜の集会で、私は罪と死の法則から解放されました。」と言いました。それだけです。それだけです。

9 「罪と死の法則、私はそれから解放されました。」あなたはかつてそこに縛られていましたが、今はそれから解放されていますね。今朝私が言ったように、死は罪にとどまるだけです。罪と死は同じです、見てください。しかし、あなたが罪から離れているとき、あなたは死から離れています。しかし、あなたが罪を犯している間、あなたは死んでいます、ほら。したがって、あなたが罪と死の法則から自由であるとき、あなたはキリスト・イエスの新しい生き物であり、それからあなたは自由です。

そして彼の上司は彼に言った、「サム、あなたは本当にそれを意味するのですか？」

彼は「はい、先生」と言いました。そして言った、「主は昨夜私を呼ばれ、私の民に話し、彼らに罪と死の法則から解放されるようにと話しました。私たちは奴隷ですが、罪と死の法則から解放されることができません。」

彼は言った、「サム、本当にそれを意味するのですか？」

彼は言った、「上司、私がこれを言った後、あなたが私をどうするかわかりませんが、私はあなたに言っています、私は自由人です。」彼は「私は罪と死の法則から解放されている」と言いました。

そして彼は言いました、「サム、私もクリスチャンです。そして、その神があなたを罪と死から解放し、あなたはクリスチャンであり、あなたはそれについてあなたの兄弟たちに伝えたいと感じているので、私は今朝降りてあなたを解放し、宣言に署名します。そして、あなたは誰にも縛られず、自由な人間となり、兄弟たちに福音を宣べ伝えることができます。」

10 彼はその老人が何年もの間説教したと言った。一度、その後、私たち全員がそうであるように、私たちは道の終わりまで降りてきます。そして、私たちの終わりに来たとき。彼の道は、彼がそうしたとき、彼は降りてきて、彼は無意識に横たわっていた、と彼らは言った、多分、ああ、数時間。そして、彼の白人の兄弟たちの多くが彼を訪ねてきました。そして、彼が目を覚ましたとき、建物の中にたまたま彼らのグループがいました。彼は周りを見回して、「私がまだそこにいないということですか？」と言いました。

そして彼らは、「サム、あなたは眠っていた」と言いました。

彼は「いいえ」と言いました。彼は「私は眠っていませんでした」と言いました。「私は向こう側で終わった」と言いました。

「なぜ」と彼らは言いました、牧師の兄弟たちは言いました、「サム、あなたが反対側で見たものを教えてください。」

「まあ」と彼は言いました、「私は大きな真珠のような白い門に入った」。そして、「私がそこに入ったとき」と言いました、「私は王位を見ました、そして私は彼を見ました」。そして言いました、「天使がやってきた。彼は言った、「あなたはサムですか？」」

彼は「私は」と言いました。

「サム」と言った、「ここにローブと王冠があります。」「サム、あなたが地上で行った素晴らしい仕事によって、あなたはこれに勝ちました。」と言いました。

彼は「報酬のためにローブと王冠について私に話さないでください」と言いました。

彼は「報酬として何が欲しいですか?」と言いました。

「千年の間彼を見させてください」と言いました。

11 私たちは皆そのように感じていると思いますね。ローブや王冠、宮殿は必要ありません。私は彼を見たいだけです。私はただ彼を見たいだけです、そしてただ。あなたが知っている。あなたはただ好きではないでしょうか。。。? ネヴィル兄弟、私がそれをしている間、あなたの手を握りたいのです。私たちは一緒にそれを行うことができました。「ネビル兄弟、私たちがタバナクルにどのように滞在したか、暑さと寒さ、そして物事を考えてください。しかし、ここで私たちが見ているもの、生ける神の子を見てください。」彼の特徴を見て見るだけでも、それは素晴らしいことではないでしょうか?

12 私の人生で2回、今では3回、私は彼の姿を幻の中で見てきました。彼は毎回同じように見えた。しかし、彼の絵を描くことができるアーティストは世界中にいません。彼らは彼のように見える何かを描くかもしれません。しかし、彼は私には、彼は男であるように見えました。もし彼が話すなら、世界は終わりを迎えるでしょう。それでもとても甘くて素敵なので、何もありません。そこには、アーティストのブラシが捉えることができない特性が多すぎます。そして、私はきっといつか彼に直接会いたいです。

13 そして、私はしばしば、彼がそれらの貴重な手を挙げて「私に来なさい」と言ったとき、彼の言うことを聞きたいと思っていました。彼が彼の旅で疲れて疲れていたとき、彼を見て疲れて疲れているのを見てください。私のくびきをあなたに向けて、私のことを学んでください。私は柔和で卑しいからです。」彼がそう言うのを聞いてみたいです。私はその日そこにいませんでした。私はペテロ、ヤコブ、ヨハネと一緒に立っていませんでした。しかし、彼が「よくやった、私の善良で忠実な僕、今、主の喜びに入る」と言うのを聞くことができる日に、私が彼らのそばに立っていることを願っています。

14 そして、この聖書を書いた人たち、つまりパウロ、イザヤ、エレミヤ、そしてすべての使徒たち、そしてそれらの貴重な兄弟たちが、今どこにいても、今どこにいても、物事を予見し、書くために彼らに対処した神そのものだと考えるのです。それなどを行い、聖書の賜物、つまり予言と舌で話すこと、しるしと不思議などを彼らに与えます。彼らが今どこにいても、私たちは彼らと一緒にいるつもりです。同じものを持つ同じ神。それはもはや「そう推測」ではありません。私たちは今それを知っています、なぜなら彼は本当に存在していて、そうだと知っているからです。では、私たちは地球上で最も幸せな人々になるべきではないのでしょうか? これ以上何を待ち望んでいますか?

15 私は今日の午後、ちょうど最近クリスチャンになった老人（彼は88歳か89歳だと言っていたと思います）と話していました。私は彼が通常の日曜日のスーツしか持っていなかったとき、イエス・キリストの名で彼にバプテスマを授けました。私は彼をこの水中に連れて行きました。ウッド兄弟は彼にズボンか何かを持たせたと思います、そして私たちはここで彼に水中でバプテスマを授けました。そして彼は私に、彼が少年だったとき（彼は今ではかなり裕福な人です）と言いました。彼が少年だったとき、彼は彼が月に30ドルでどのように働いたかを言いました。彼は老人になるまで結婚も何もませんでした。そして彼は彼がどのように切望していたかを言いました。彼が年をとるとき、彼が物乞いをして通りに横になる必要がない時。彼がどのようにして彼が保存した小さなニッケルと物を取り、それらを働かせたのか、そしてそれらは本当に仕事に行き、蓄積されて作られました。そして今、彼は今、80歳（88歳か89歳、私は彼が言ったと思います、90歳に近い）でまだ歩いていて、今朝この教会に座っていました。そして、心配する必要がなくなるまで、彼は十分に修正されています。彼がさらに百年生きれば、そのような財政などに関して心配する必要はないでしょう。心の良い、良い兄弟は、クリスチャンのために、そして彼がする方法を知っていることのためにすべてをします。

そして私は言いました、「そして何よりも、私の大切な兄弟、あなたがまだ88歳か87歳のとき、神は憐れみをもってあなたに手を差し伸べ、天国の家に永遠の命を与えてくださいました。」人生を締めくくるためにこれ以上何が欲しいですか? はい、そうです。

16 そして、私たちが蓄積できたすべての富の中で、私たちが地球上でできたすべてのことは、それらが何

であるか、人が何をしたかに関係なく、あなたは死んでそのすべてを残さなければなりません。

この世界の無駄な富を欲しがらないでください、

それはとても急速に衰退します、

永遠のものにあなたの希望を築き、

彼らは決して亡くなることはありません！

そうです。「神の不変の手を握ってください。」私はその歌が大好きです。私たちはここタバナクルでそれをたくさん歌っていました。

時間は迅速な移行で満たされています、

動かない地球の何も立つことができません、

永遠のものにあなたの希望を築き、

神の不変の手を握ってください。

17 今夜そこに私の古い母が横たわっています。もし私が1億ドルを持っていたら、私はそのすべてのペニーを彼女と1時間話すために与えるでしょう。私はそうします。確かに。そして、もし彼女が1億ドルを持っていたら、それは今彼女にどんな利益をもたらすでしょうか？何も、ほら。彼女が持っているもの—彼女は地上の宝物を残していません—しかし彼女はこれを残しています：彼女は主イエスを救い主として知っています。それが主なものです。

18 これに直面して、今夜はみんなで自分たちの目録を取りましょう。祈りに行く前に、「今夜、神と一緒に立っているのはどうですか？」と考えてみましょう。私たちの心を調べて調べてみましょう。「主よ、もし私が今日魂を傷つけたなら、私が片方の足を迷わせたなら、私がしたことや間違っていると聞いたことは何でも、神よ、それを許してください」を見てください。

私の信仰はあなたを尊敬しています、

カルバリーの子羊、

救い主の神；

今、私が祈っている間、私を聞いてください、

私の罪をすべて取り除いてください、

そして、この日から私をさせてください

完全にあなたになりなさい！

人生の暗い迷路を踏んでいる間、

そして、私の周りの悲しみが広がり、

あなたが私のガイドになりなさい。

入札の闇が日に変わり、

悲しみの恐れを一掃し、

また、私を迷わせないでください

あなたはさておき。

19 主よ、私を道にとどめてください。私をあなたの意志の中心に置いてください。老いも若きも。あなたが何歳かはわかりませんが、80歳かもしれません。朝まで生きれば、16歳の多くの男の子や女の子よりも長生きするでしょう。朝の日が暮れる前に、16歳の男の子と女の子が神に会いに行くことがたくさんあります。

そうです。したがって、年齢はそれとは何の関係もありません。それは、あなたは彼に会う準備ができていますか？それが主なものです。

頭を下げながら、祈りながらこれらのことを考えてみましょう。

20 恵み深く神聖で敬虔な命の父よ、私たちはあなたの臨在、全能の神に来て、今夜ここに座る特権があることを心から感謝します。しばらく前にその病院を行ったり来たりして、そこを見ていると、無意識の人たちと一緒に、出血して泣いている人もいれば、頭から出てベッドに縛り付けられている人もいます。神よ、私は彼ら全員の準備ができていることを祈ります、父よ、彼らがたまたまこの人生を去ったら、あなたに会う準備ができていでしょう。そして、主よ、それがあなたの恵みのためであれば、それが私たち、ここにいる私たち一人一人である可能性があると考えてください。しかし、あなたは準備をするために今夜再び集まるために私たちが生きさせてくださいました。主よ、それらのものは今私たちの心と意思を通り抜けています。そして、あなたが私たちの心の手綱を探している間、私たちについて汚れたことがあれば、主よ、それを取り除いてください、父よ。神よ、私たちの魂をあなたに奉獻してください。

私たちはあなたがしたすべてのこと、そしてあなたがするだろうと私たちが信じていることをあなたに感謝します。そして、今日、ブルース姉妹の家にその光が現れていることを感謝します、主よ。それは彼らに力を与えるでしょう。

21 そして今、主よ、私はあなたが今夜、この幕屋であなたの前で私たちの魂が継続的にリフレッシュされることを認めてくださることを祈ります。父よ、この幕屋をありがとうございます。ここにいる牧師、私たちの兄弟ネヴィル、謙遜な人、誠実な人、キリストと彼の教会に対する神の愛に満ちた人に感謝します。あなたが彼と彼の素敵な小さな仲間と彼の子供たちを祝福してくれることを祈ります。そして、主よ、彼らがこの地上で私たちの間に長く住んでいますように。それを許可します。彼らのドアから病気を守り、彼らを健康に保ちなさい。主よ、私たちのすべての扉から病気を守ってください。私たちがあなたに仕えることができるように私たちが健康に保ってください。

22 そして今、私たちはあなたの御言葉を読むためにしばらくして目を開けると、それがあなたの意志であるならば、今夜、私たちの魂を祭壇の上に置き、今のところ探しています。人々。さて、主よ、今夜ここにいる貧しい疲れた魂を助ける何かを言うのを手伝ってください。天国を私たちの家にするのを期待するなら、それが訂正の言葉でもあり、私たちが自分自身をどのように振る舞うか、何をすべきか、そしてこの現在の世界でどのように生きるべきかを知ることができるように助けてください。主よ、それを認めてください。そして、病気を癒します。主よ、私たちの中に病気の人がいれば、あなたがそれを癒してくれることを祈ります。疲れている人を強くしてください。私たちは彼らのために祈ります。

私たちはこの教会だけでなく、神の前で祈りと祈りがなされている世界中の他の教会と、何万人もの飢えた心の聖人たちが「来てください、主イエスよ、来てください」と叫んでいるために祈ります。ああ、きっとあなたは私たちの叫びを聞くでしょう、主よ、いつか来るでしょう。

それが来る前に眠りに落ちることが私たちの多くであるならば。来るのは、ラッパが鳴り、キリストの死者が最初に立ち上がることを私たちは知っています。私たちは出てきて、いつかあなたの前に立ちます。私たちはあなたにこれを感謝し、その時を待ちます。そして今、私たちの心を準備してください。私たちはそれをイエスの御名によって尋ねます。アーメン。

23 さて、私は今夜、ここでの小さな主題について、詩篇の本にある聖書を最初に読みたいと思うほど長く、おそらく30分、または40分話すことは期待していません。詩篇105、そして15節まで読みます。私がこの詩篇を読んでいる間、神の言葉は決して失敗しないので、私はあなたにみことばの読みに本当に近いところで聞いてほしいのです。

主に感謝し、そのみ名を呼び、

そのみわざをまろもろの民のなかに知らせよ。

主にむかって歌え、主をほめうたえ、

そのすべてのくすしきみわざを語れ。

その聖なるみ名を誇れ。

主を尋ね求める者の心を喜ばせよ。
主とそのみ力とを求めよ、
つねにそのみ顔を尋ねよ。
そのしもべアブラハムの子孫よ、
その選ばれた者であるヤコブの子らよ、
主のなされたくすしきみわざと、
その奇跡と、そのみ口のさばきとを心にとめよ。
彼はわれらの神、主でいさせられる。
そのさばきは全地にある。
主はどこしえに、その契約をみこころにとめられる。
これはよろず代に命じられたみ言葉であって、
アブラハムと結ばれた契約、
イサクに誓われた約束である。
主はこれを堅く立てて、ヤコブのために定めとし、
イスラエルのために、とこしえの契約として
言われた、「わたしはあなたにカナンの地を与えて、
あなたがたの受ける嗣業の分け前とする」と。
このとき彼らの数は少なく、数えるに足らず、
その所で旅びとなり、
この国からかの国へ行き、
この国から他の民へ行つた。
主は人の彼らをしえたげるのをゆるさず、
彼らのために王たちを懲らしめて、
言われた、「わが油そそがれた者たちに
さわってはならない、
わが預言者たちに害を加えてはならない」

24 そこから「尊重」をテーマとして取り上げたいと思います。ここを読んで、ダビデは主に叫び、尊重することは私たちが神に負っているものです。そして、それは私が今夜ここにいるすべての人の心にこれを掘り下げるために私が望んでいることの一つです、私たちが起こっているのを見るすべてのことにおいて、私たちはそれに敬意を払わなければなりません。ほら、私たちはそれを尊重しなければなりません。そしてダビデは、彼らがイスラエルの非常に少数の人々、おそらく彼が話していたアブラハム、イサク、そしてヤコブであったとき、非常に少数の人々であったとき、彼は彼らのために国家と王を叱責したと言いました。神は国々と王たちを叱責し、「わが油そそがれた者たちに

さわってはならない、わが預言者たちに害を加えてはならない」と言われました。

25 伝道の書の第12章第13節には、このように書かれています。を見てください。

事の帰する所は、すべて言われた。すなわち、神を恐れ、その命令を守れ。これはすべての人の本分である。

神はすべてのわざ、ならびにすべての隠れた事を善悪ともにさばかれるからである。

さて、それはあなたが彼を恐れているという意味ではありませんが、それはあなたが彼に敬意と敬意を払っているということを意味しています。そして、あなたが神を尊重するとき、あなたは神を恐れます。あなたは何らかの形で彼を不快にさせるかもしれないことを恐れています、あなたは何か間違ったことをしないように恐れています。あなたはしたくないでしょう。

26 私は母を畏れています。私は妻を畏れています。私は自分の教会を畏れています。私は彼らの邪魔になるところにつまずきを置くべきでない限り、神の僕たちのすべてを恐れています。私は人々を恐れています。私がクリスチャンではないと彼らに思わせるような何か間違ったことをしない限り、私は街の人々を恐れています。

ほら、あなたは得たのです 敬意を払う前に、畏れを抱かなければなりません。そして神はそれを要求します。彼は敬意を要求します。神はそうします、彼はそれを要求します。そして恐れがそれをもたらします。そして、私たちは恐れが尊敬をもたらすことを知っています。

27 さて、あなたは例えば、男性、彼は農夫であるか、多分彼は店員であり、誰も彼に注意を払っていません。しかし、彼に警察に就職させて通りを下り、バッジと制服を着た警官として（前日に誰かが彼に話しかけなかったかもしれません）、「こんにちは、ジョン！お元気ですか？」分かりますか？なんで？それは一種の畏怖、恐れ、尊敬のようなものです。多分彼は市の市長に選ばれるかもしれないし、あるいは多分。

28 もし彼がケネディ大統領でなければ、今夜のケネディ大統領は誰になるでしょうか？彼が彼とまったく同じ男であるが、それでも彼がこのコルゲイツで週40ドルで働いていた労働者だったとしたらどうでしょうか。分かりますか？彼はこの街を通り抜け、誰も彼にあまり注意を払わず、彼自身の仲間だけに注意を向けました。しかし、彼は米国の大統領であるため、尊敬に値します。

29 そして、その神は神であるため、彼は尊敬に値します。そうです。そして、私たちは彼を尊重し、彼に恐れを与えなければなりません、そしてそれは尊敬をもたらします。神はご自身と彼のすべての僕たちのためにそれを要求されました。神は彼の僕たちへの敬意を要求されます。彼のしもべ、彼らが彼のしもべであることを私たちがどのように知っているか、なぜなら彼は彼の言葉によってこれらのしもべを立証しているからです。彼はこれらのしもべを取り、彼らを神のしもべとし、彼の言葉を彼らのしもべを通して働かせることによって彼らがかしもべであることを証明します。そして、そのしもべを尊重するとき、あなたは神を尊重します。ですから、私があなたを尊重し、あなたが私を尊重し、私たちがお互いを尊重するとき、私たちは神を尊重しているのです。

30 イエスは言われませんでした、「あなたがこれらのうちの最も少ないもの、私の小さな子供たちにした限り、あなたは私にそれをしました。そして、石臼を首にぶら下げて、海の深さで溺死させた方が、それらの1つを怒らせるよりも良いでしょう。わたしがあなたがたに言うのは、見よ、彼らの天使たちはいつも天国にいるわたしの父の顔を見ているのだ。」今、私たちは彼らがそうであること、私たちが神の子供であること、私たちが神の一部であることを知っています。そして神はこの尊重を要求されます。そして、神は彼の子供たちが誰であることを示します。彼はそれを不思議とするしによって示し、それが行われていることを示しています。

31 さて、私たちは今から始めて、これらの人々の何人かに質問をするつもりです。さて、そもそも私が言うなら、と思います。少しの間、ノアを見てみましょう。さて、ノアは神からの啓示を受けました、それでも科学が真実であると証明することは何にも反していました。しかし、それでも彼は神に話しかけ、神は彼に話しかけました。そして彼は箱舟の準備に取り掛かりました。そこでは、嘲笑者や嘲笑者が、彼らが彼らの時代と同じように最後の時代になるだろうと聖書が言っていました。それらの嘲笑者はノアを嘲笑しました。なぜ、彼らは彼が箱舟を造っていたので彼が頭から離れていると思ったのです。しかし、神は彼らを嘲笑する者に裁きをもたらしました。彼らは神の使者に耳を傾けず、彼の説教の下でその箱舟に入らないので、神は地上に神の裁きを送られました。最初に彼はそれを受け取るすべての人がそれを逃れるための準備をしました。そして、彼らがそれを逃れなかった場合、残っているのは1つだけです。彼らが神の脱出の準備をしなければ、残っているのはただ一つ、それは神の裁きです。

32 あなたができることは2つだけです。それは憐れみか裁きのどちらかです。どちらかを受け入れる必要があります。今夜私たちが立つ場所があります。私たちは神の憐れみを受け入れるか、神の裁きに立ちま

す。それを回避する方法はありません。神は常に逃げたい人のために逃げ道を作ってくださいます。そして、残ったものは判断に耐えなければなりません。神が彼らに望んでいるからではなく、彼らが彼ら自身でそのように選んだからです。ほら、彼らは彼ら自身の選択をします。今夜私たちが立っている場所もあります、友達、同じことです。私たちは神の脱出の道をとるか、神の裁きに耐えることができます。どちらをしたいのか。今夜、脱出の道を進んだことで幸せではありませんか？ 逃げ道を拒否する者はみな裁きを受ける必要があるからです。

33 それから私が話したい別の男がいます。それはモーセという名の偉大な強力な預言者でした。人々（イスラエル）は、聖書によれば、神が彼らを救い出し、エジプトから連れ出すことを理解していたはずですが。しかし、神が彼の男を準備してエジプトに送ったとたんに、彼らは彼を尊重しませんでした。彼らは彼を見つけて、「エジプト人と同じように私たちを殺してくれませんか？」と言いました。そのため、彼らはさらに40年間束縛状態にとどまりました。彼らは彼らを配達するために来る配達人を尊重することを拒否したので、彼らは束縛にとどまりました。それは彼らを再び束縛状態に戻しました。神が彼らに留まることを望んでいたからではなく（その時は正確に正しかった）、彼らは神の与えられた脱出方法を受け入れることを拒否したために40年以上留まりました。

それが今夜の問題だと私がどう信じているか。同じこと、見てください。

34 彼らが出て行く道を拒否し、神が決心し、アブラハムと彼らに彼の契約で（今夜ダビデが歌っているのを読んだときに）告げたので、彼は彼らに特定のことをすることを約束したので、神は彼の約束を守りなさい。彼はとにかく彼らを連れ出すつもりでしたが、おそらくもう一人の世代が亡くなりました。モーセなどを笑い、メッセージを受け入れない古い世代は、その世代（40年）が亡くなり、モーセは別の世代に入ります。意味がわかりますか？ 彼らがそれを受け入れないなら、神はその世代を死なせ、それをするために別の世代を連れてくるでしょう。それで、彼らはそれを拒否しました。そして、モーセが自分を立証するためにそこに行ったときに、この次の世代が現れることを私たちは見つけます。。。。

35 ご存知のように、モーセは再び降りるのが怖かったです。モーセは今80歳で、40年前に亡くなりました。そして、彼が燃える茂みで神に話しかけたとき、彼は言いました、「私を送った彼らに誰に話しますか？」神には名前がありませんでした。彼は言った、「私を送った彼らに誰を言うのですか？」「私が言うとき、『あなたの先祖の神が私に現れた』と彼らは言うでしょう、『私たちの先祖の神は誰ですか？』さて、私は彼らに何を伝えますか？」

彼は言った、「あなたは彼らに『私はあつてあるものである』と言います。あなたは彼らに「私はあつてあるものである」と言います。」そして彼は言いました、「あなたの手にあるものは何ですか、モーセ？」

彼は「杖」と言いました。そして彼はそれを投げ捨て、それは蛇に変わりました。そして彼は胸に手を入れ、それはらい病に変わりました。そして戻って、癒されました。

彼は言いました、「降りて、これらのしるしを取り、人々の前でそれらを実行してください、そしてそれは立証となるでしょう。彼らは私があなたを救いのために送ったことをこれらのしるしによって知るでしょう。」ああ、兄弟！ 神はいつもそれをします。神は常に超自然的なしるしを与えます、見てください。

36 そして今、彼が降りてきて人々を呼び、彼らの前で彼のしるしをしたとき、すべてのイスラエルは彼ら全員を信じました。そして彼らは救出のために宮殿に直行しました。そしてパロは彼らに救いを与えないことを決心し、神はパロに対する裁きを緩めました。そして、私たちはエジプトで何が起こったのかを知っています。

奇妙なことに、彼らはそれらすべての兆候が起こるのを見た後、紅海に来て、それらすべての兆候を実行した神そのものを見つけました。ここ紅海で、神が最初に逃げ道を作ることができたのではないかと疑っていました。

37 さて、私たちが間違いを犯すところがあります。少しの病気が私たちを襲ったとき、小さな災害、または少しのトラブルが途中で起こったとき、私たちは落ちて行きます。若い改宗者である誰かが彼をからかって、「まあ、あなたは聖なるローラーに他ならない」と言うでしょう。

「まあ、私はホーリーローラーと呼ばれるのは嫌いです。」わかりますか？ ほら、あなたはそこにいます、あなたはその疑いを抱きます。

それはそこに立つ時です！それはメッセンジャーを尊重する時です。それは神に栄光を与える時です。

38 そしてモーセは言いました、「私はあなたの前に10の奇跡をすでにしました。神はあなたに10の奇跡を与えました、そしてあなたは海を恐れていますか？確かに。あなたが信じるのにどれだけ時間がかかりますか？」彼は戻って、彼のロッドを取り、海の前でそれを保持しました、そして嵐が降りてきてそれを反対側に吹き飛ばしました、そして彼らは渡りました。そして、彼らがそこに着くとすぐに、彼らはパンがないと不平を言い始めます。ほら、同じことです。それから神は彼らのために天からパンを雨が降らせました。それから彼らは水がないと不平を言いました。次々と苦情がありました。そして、私は気づきます。

39 あなたは「まあ、多分それらは変換されていない類似だったでしょう」と言います。まあ、多分彼らはそうでした。確かに、彼らと一緒に行く混合された多数がありました。

しかし、私はあなたの記憶に別のものを持ち込みたいと思います。神がメッセンジャーを送り、彼が神から送られたメッセンジャーであるというしるしによって立証された場合、このメッセンジャーに従うのは彼ら次第です。その通りです。彼らはメッセンジャーに従わなければならない、そのメッセンジャーを尊重しなければなりません。ジョシュアとカレブを見てください、彼らは彼のそばにとどまりました。はい、先生。モーセが何をしていても、彼らもそこにいました。モーセが正しいか間違っているかにかかわらず、彼らはそれが神のメッセンジャーであることを知っていたので、とにかく彼と一緒にいました。

40 そしてある日、預言者のミリアムと大祭司のアロンでさえ、モーセの妻がエチオピア人だったので彼女をからかって、「私たちのグループには結婚するのに十分な女性がいなかったのに、そこに行ってその女性と結婚する代わりに？」それはモーセの選択ではありませんでした。それがモーセにとって神の選択でした。そして、彼らがそれをからかったとき、それは神が癩癩に満ちたモーセの妹である預言者ミリアムを襲うまで、そのような方法で神を怒らせました。それはどうですか？彼女、預言者ですが、彼女は何をしていましたか？彼女はその日の契約の使者である神の使者をからかい、不敬を抱いていました。そして彼女は不遜でした。また、モーセのマウスピースである大祭司のアロンも一緒にいました。

そしてアロンは、妹が癩癩に襲われたのを見て、入ってモーセに「自分の妹を死なせてくれませんか」と言いました。

そしてモーセは幕屋に入り、主の前に倒れ、泣き始め、神を呼び求め、妹を憐れみました。そして主の御霊が降りてきて、「アロンとミリアムを呼んで、私の前に立ってください」と言いました。ああ、私の！

神は尊敬を要求されます！神は彼のメッセージを送り、あなたはそれを聞き、あなたはそれを畏敬の念を抱きます。彼らがそれをホーリーローラーの集まりと呼んでも、彼らがそれを何と呼んでも気にしないでください。世界に彼らがやりたいことをさせましょう、しかしあなたは敬意を表します！

41 それで、ミリアムが立っていました。神は言われました、「ミリアムを呼び、モーセを呼びなさい。または、ここであなたの兄と妹のアロンに電話して、私の前に立ってください。」

そして、彼らが神の前に来ると、神は「あなたは神を恐れませんか？」と言われました。それを大祭司と預言者ミリアムに言いました。言った、「もしあなたの中に霊的または預言者である人がいるなら、私は主が彼に自分自身を知らせます。彼が霊的であるか預言者であるならば、私は彼に幻の中で話し、夢の中で自分自身を彼に明らかにします。」しかし、「私のしもべモーセ、私は彼と口をつぐんで話します。」と言いました。「あなたは神を恐れませんか？」と言いました。言い換えれば、「あなたはモーセについて話している、あなたはわたしについて話している。モーセを尊敬できないなら、わたしを尊敬しない。」言った、「彼が私の僕であることをあなたの方で証明したのではないですか？そして、あなたは彼をまったく畏敬の念を抱いていません。」

何.. それは今日の人々にとっての教訓になるでしょう。敬意も名誉もありません！

さて、彼は言いました、「あなたがそれをしなかったので、それがあなたがらい病になった理由です。それがこれらのことが起こった理由です」と言いました、「あなたはこれが私の僕であることを知っているべきだったからです。あなたはそれを知っているのです、あなたが彼に対して何かを言うとき、あなたはそれを私に対して言っているのです。」

42 それでモーセは彼女の命が救われるように祈りました、そして神は彼女の命を救われました。彼女は

その後あまり長くは生きていませんでした。彼女は亡くなりましたが、癩癩は浄化されました。そして、浄化のために、彼女の癩癩から再び自分自身をきれいにするために、7日間キャンプから出ていました。神は彼女を癒されました。

しかし、彼が彼らに到達しようとしていたのは、「あなたは私がしていることを尊重しなければならない」ということでした。

そして、それがその日の神の態度であり、神が変えることができない場合、神は私たちが神のしていることを尊重することを望んでいます。彼はそれを要求します。「あなたはそれを尊重するか、何か他のことが起こるだろう」と言いました。

43 先日、ある男が私に言った、彼は私に言った。。。かわいそうな人は、生計を立てるためにこの市場に押し寄せます。彼は非常に悪い状態で故障しました。彼は信仰によってルター派であり、彼らは交わりを持っていました。彼は教会まで歩くことができないので、タクシーに乗りました。彼が降りるのに80セント、戻ってくるのに80セントかかると言った。彼の隣人は、非常に不敬度で、ある朝、彼が主の祈りを祈っているのを見て、彼を笑い、彼をからかった。彼はこの隣人に言いました、彼はこの男に言いました、彼は言いました、「あなたは今朝タクシーでどこに行きますか？」

「それは交わりでした。私は教会に行きました。」

彼は「コミュニオンとは何ですか？」と言いました。

「私たちがパンとワインを取るとき」と言いました。

彼は言った、「私も今朝テーブルに、軽いパンのスライスとウイスキーのピントを持っていました」を見てください。

44 私は一度教会で交わりをあざけった3人の男の子を知っています、彼らを知っています。そして、彼らはホテルの部屋に上がり、ハムのサンドイッチとウイスキーのボトルを手に入れ、ペンテコステ派の教会での交わりをからかって、そこで交わりをしました。それから3か月も経たないうちに、3つすべてがでした。。。そのうちの1人は亡くなり、2人は非常識な施設にいました。

神を軽蔑することはできません！あなたは神を尊重しなければなりません。信じられない場合は、じっとしているだけで、近づかないでください。または、それを行うか、敬意を持って来てそれを尊重してください。御霊の中の人々をからかってはいけません。神の御霊によって崇拝している人々について話さないでください。それらを放っておいてください。

45 私は数年前、少年の説教者として、説教の隅に立っていました。そして、女性がやって来ました。彼女は信仰によってカトリックでしたが、私は彼女を知っていました。彼女の夫はカトリックでした。彼女は何もありませんでした。そして、とてもきれいな女性で、かっこいい、約20歳、22歳です。私は彼女がこの街で女の子として知っていました。そして彼女はやって来てそこに立っていました、そして彼女は言いました、「私は私のペットの牛にウィリアム・ブラナムが持っている宗教を持たせないでしょう」。

そして次の夜、私が彼女に行く前に、彼女は病院で死にかけていました、そして何が彼女を殺したのかまだわかりません。彼女は病院で死にかけていました、そして彼女の夫は私を迎えに来ました。彼は言った。彼はカトリック教徒でした。そして彼は来て言いました、「早く来て、私の妻のために祈りを言いなさい。彼女は一晩中あなたを呼んでいます。彼女は死にかけています。」

46 さて、私は「行きます」と言いました。そして、私は車に乗り込み、集会を去り、病院に行きました。そして、私は階段に駆け寄り、看護師に会いました、そして彼女は「彼女はすでに死んでいます」と言いました。

そして彼は、「とにかく、彼女のために祈りを言いに来てください」と言いました。

私は「彼女は死んだ」と言いました。

「とにかく祈りを言いなさい」と言いました。

「今は何の役にも立ちません。」

「まあ、彼女を見に来なさい」と言いました。

そして、私は降りました。彼女はその赤みがかかった黒を持っていました。。。彼らはそれを赤褐色の髪と呼んでいると思います。とてもきれいな女性で、ここの顔にはそばかすがほとんどなく、大きな茶色の目があります。「そしてその女性」とその看護婦は言いました、「ビリー、彼女はあなたの名前をできるだけ大声で叫ぶまで、そしてそばかすが彼女の顔に目立つまで、「彼に私を許すように言ってください」と言うまで、彼女はそのような苦しみで死にました。疣贅。」そして、それらの大きな目は消え、彼女のまぶたは半分閉じていました。もちろん、あなたは人が死んだときに何が起こるか知っています。腎臓と腸の両方が動き、彼女はそこにいたのです。そして、そのような苦しみで亡くなりました。。。彼女が私を軽蔑したからではなく、私が説教している福音を軽蔑し、神はしるしと不思議を働いていたのです。

47 しばらく前にニューアルバニーで、私がそこに立って罪人と話し、彼をガレージにいる大きな老いた荒っぽい男であるキリストに導いたとき、その男は私の友人でした。彼の義理の息子は隣のガレージを経営しています。私はそこに立って、夕食時にサンドイッチを食べて説教し、神について彼に話していました。昼間を通して、私は夕食時に行ってキリストに魂を勝ち取ろうとすることができる場所を見つけるでしょう。彼は言いました「ブランナム」と彼は言った。私自身、ただの少年説教者でした。彼は言いました「ブランナム」と言いました。「私の母はそのような宗教、その心からの宗教を持っていました。」そして涙が彼の頬を流れ落ちていました。

私は「彼女はどれくらいいなくなったの?」と言いました。

「何年も。彼女はいつも私のために祈っていました。」

私は、「彼女の祈りを聞いた神は、今彼女のために彼らに答えようとしているのです」と言いました。

そして、この男はそこに入ってきて、「こんにちは」と言いました。彼は酔っていた。「ねえ、ビリー、聞いて」と言った。「あなたが私のガレージに来たいときはいつでも」と言いました、「あなたは来ますが」と言いました、「あなたの古いホーリーローラーの宗教をそこに持って来ないでください」。

私は振り向いて彼を見て、「キリストが歓迎されないところならどこでも、私は歓迎されない」と言いました。

それで彼は振り返って言った、「ああ、隣に来なさい、男の子」。

そして、私はちょうど私の心の中で、「あなたはあなたが蒔いたものを刈り取ります。石臼を首にぶら下げて、海の深さで溺死させたほうがいいでしょう。」そして、その同じ午後、彼自身の義理の息子が、2トンのシボレートラックを積んで彼の上を走り、彼を地面に押しつぶしました。

ほら、あなたは神を尊重しなければなりません。あなたがしなければならぬ。神は尊敬を要求されません。そして彼はそれを要求します。

したがって、ミリアムはもっとよく知っているはずですが。したがって、アロンはよりもよく知っているべきです。。。これを知って、モーセは神の御霊に導かれて、彼がやろうとしていたことをするようになりました。

48 バプテストの牧師が数日前、ここから私に手紙を書きました。ああ、もし彼が私を石炭でかき集めなかったら！彼は言いました、「あなたと同じくらい怠惰な男！預言者エリヤと同等のミニストリーです」と彼は言いました。「そして、あなたが家の周りに座って何もしていないのを見るのです！」

それで、ビリーはその時秘書を務めていて、彼は彼に手紙を書き戻しました。そして彼は、「まあ、私は彼に答えるだけだと信じています」と思いました。しかし、彼はそれに答える前に私にそれを読ませたほうがいいと思った。しかし、それには多くの外交がありました。彼は、「今、これは私のお父さんではなく、これは私です」と言いました。「あなたはパパがエリヤのようなミニストリーを持っていると言っただけです」と言いました。そして、「あなたは彼が釣り竿を手に持ってどこかの小川の土手に座った、または彼の手にライフルを持って山に上がったと言いました。」と言いました。「エリヤが小川のそばに3年間座っていたとき、あなたはエリヤについて何と言いますか?」と言いました。「彼らがしていることをするために彼らが神の御霊によって導かれていることをあなたは知らないのですか?」と言いました。ほら、誰もが自分のやり方でそれを実行したいと思っています。しかし、人は神の御霊に導かれなければならず、私たちはそれに敬意を払わなければなりません。それだけです。

49 ここで先日、この街で尊い魂が別の兄弟に会いました。彼は「ビルはどこにいるの?」と言いました。

彼は「彼はカナダに行った」と言った。

彼は言った、「私は狩りに行くと思いますか？」

彼は「はい、彼は狩りに行きます」と言いました。

「ああ、そのようなものにはナンセンスだ」と言った。

大丈夫、その男。。。「主がこう仰せになられる」という幻によって、私が聖霊の力の下にあることを知らずに行きます。判決の日あなたは何をしますか？その男のベッドサイドに行って彼のために祈るのはどんなに良いことでしょうか？そもそも、彼は私を信じていません。そして人々は、彼らがそれを信じていないことを私が知らないように、彼らはやって来てこれらのことを言います。彼らはあなたの背中を軽くたたいてあなたを「兄弟」と呼びますが、それでもあなたは彼らがそれを信じていないことを知っていますね。彼らはそれを信じていません。そして、あなたは持つことができます。。。あなたが彼らのためにできることは一つもありません。彼らはあなたに祈りに来るように呼びかけますが、それは何の役にも立ちません。なぜなら、ご覧のとおり、彼らはそれを軽視しているからです。あなたはそれを信じなければなりません。本当に信じている人たちを見て、何が起るかを見てください。ほら、あなたはそれを尊重しなければなりません。

50 イザベル、エリヤの時代、彼女はエリヤをいかに軽蔑したか！どのように彼女。エリヤは実際には彼女の牧師でした。確かに。ああ、彼女はそれを受け取らないでしょう。良さ、いや！彼女は無神論者、または不信心者、または偶像崇拝者であり、彼女には異教の司祭がいました。しかし、それでもエリヤは彼女の牧師でした。神は彼を牧師としてそこに送りました。彼は牧師だったかどうか。もし彼が彼女をあざけり、彼女にすべての罪を告げたとしても、彼は彼女の牧師でした。彼女はそれをまったく受け取らなかったでしょう、そして彼女は彼を軽蔑しました。彼女は彼が嫌いだった！確かに、彼女はそうしました。そして、彼女はどうなりましたか？神は犬に通りで彼女を食べさせました。そうです。何故？彼女はエリヤが説教していたメッセージを軽蔑しました。

51 神は尊敬を要求されます。あなたはそれを持っている必要があります。あなたは神から何かを得たことがあります、あなたは神を尊重するつもりです。そして、あなたはあなたの心、あなたの心の底からそれをしなければなりません。あなたはそれをしなければなりません。

しかし、彼女は神の預言者を軽蔑したので、神を軽蔑しました。今、彼女はエリヤが預言者であることを知っていました。彼らはイスラエルにエリヤについていくことができるものを何も持っていませんでした。なぜ、彼のビジョンとすべてが神の前で完璧だったのです。しかし、彼は彼らを非難しました。慈悲、はい！彼はすべての宗派、他のすべてに乗るでしょう。そして、彼は罪と呼ばれるすべてのものを、最小のものから最大のものまで、王とすべてを非難しました。彼はそれらのどれに対してもパンチを引っ張らなかった。しかし、彼らは彼が預言者であることを知らなければなりませんでした。彼らはそれを知らずにはいませんでした。はい、先生。

アハブでさえ、干ばつで彼を非難しようとしていました。そして彼は干ばつを送るように神に祈りました。はい、彼はしました。そして彼は言いました、「私には力があり、天を閉じます。私がそれを要求するまで、雨も露も降らないでしょう。」

52 その塗られた顔(化粧でべたべたに塗った)をした小さなイザベルがその床を上下に踏み鳴らしていることを想像できますか？「あの古い偽善者！その古い偽善者は、ここにいるこれらすべての小さな子供たちを苦しめています」など。エリヤは彼らを神に戻そうとして、国を神に戻そうとしていました。そして、彼女は人々に言うことができるように見えました。「そして、あなたはそのような人を信じると私に言うつもりです、それはこのように土地を閉じ、雨や露さえもしませんか？そして、彼の偽善や魔術のすべて[彼女がそれを呼びたかったものは何でも]、そして彼はただの魔女か占い師か何かに他なりません。彼は天を閉じており、雨が降らないので、これらすべての人々を苦しめています。そして、あなたはそれが神の意志だと言いますか？」

それは神の御心でした！

53 何があっても、ほら、あなたは何を見なければなりません。神が何をするかに関係なく、あなたは神を尊重しなければなりません。彼は自分が何をしているのか知っています。見た目は悪くなりました。子供たちが苦しんでいる、人々が苦しんでいる、牛が死にかけている、羊が死にかけている、どこにも水がない。夜は暑くて蒸し暑く、太陽は3年6か月の間、昼間は真鍮のように明るく輝いていました。そして、山に座っている

エリヤは、「私がそれを要求するまで、露さえも落ちることはない」と言いました。そうです。ああ、彼らは彼をどれほど嫌っていたのでしょうか！

54 そして、アハブが彼を見つけたとき、彼は言いました、「あなたはイスラエルを悩ませている人ですか？」

古いエリヤは彼の顔を振り返り、「いや、私ではないが、イスラエルを悩ませているのはあなただ」と言った。そうです。ほら、アハブでさえ彼を尊敬していませんでした。そして、あなたはエリヤがアハブに言ったことを知っています、「あなたはナボスの罪のない血を流したので、犬も通りであなたの血をなめるでしょう。」そして、彼らはしました！彼らは神の使者を軽蔑したからです。その通りです。彼らはそれを軽視しました。

さて、ミリアムはそれを軽視しました。アロンはそれを軽視した。

あなたがクリスチャンであろうとなかろうと、あなたが誰であろうと、あなたは何としても神に敬意を払い、神がしていることを尊重しなければ、あるいはその結果に苦しむ必要があります。それはあなたが望むものを受け取るか、判断に入るかのどちらかです。

55 自分の生涯で見たもの、他の国や他の地域で見たものなど、起こったことについて、何時間も何時間も証言を持って立つことができる方法。しかし、それを省くには、私があるあなたに言おうとしていることがわかるように、あなたはそれを尊重しなければなりません。私は若い人たちが集会に座って、集会でニヤリと笑い、24時間も経たないうちに通りに押しつぶされるのを見てきました。私がある場所にいた1年後に、若い人たちが集会に座って、次の、おそらく6か月以内に同じ場所に戻って、事実上すべての人がいなくなったり、どこかで殴られたりしているのを見たことがあります。病気や物事。そうです。あなたはそれを尊重しなければなりません。

56 ある夜、私が戸外に出ていたとき(大きなバプテスト教会で説教していたとき)、ある少女テネシーが戸外に出ていたのを覚えています。そして、私はその夜、彼女をキリストに来るように呼ぶように導かれたと感じました。さて、私が彼女にキリストに来るように呼びかけたとき、彼女は私の顔で笑いました。彼女はたまたま執事の娘の一人でした。そしてその夜、ドアのところに立って、彼女は私を待っていました。私が出てきたとき、彼女は言いました、「私はあなたに今何かを知って欲しいです、あなたは二度とそのように私を当惑させないでください。」

私は「神があなたを召していた」と言いました。

彼女は言いました「ナンセンス！私は若いです」と言いました。「そのための十分な時間がありました。」「私のパパは家にいる私たち全員にとって十分な宗教を持っています。」と言いました。

私は言いました「姉妹、あなたには十分ではありません 誰もが自分の宗教を持っている必要があります。」

彼女は、「誰かにそれについて話してもらいたいのなら、あなたのような人ではなく、何か意味のある人を迎えるでしょう」と言いました。

私は言いました「行きなさい、あなたが言いたいことを言いなさい 気になりませんが、いつか後悔することでしょう。」

57 その後間もなく、同じ街を通過しました。ここで彼女はアンダースカートをぶら下げて通りを下り、タバコを手を持って、ウイスキーを一杯くれました。同じこと！そして、ここに彼女の証言があります。彼女は言いました、「あなたはそこに電話した夜を覚えていますか？」「それが真実だった」と言った。彼女は言いました、「その夜、神の御霊が私に証言し、私を来させようとしていました。」そして、「それ以来、母の魂がパンケーキのように地獄で揚げられるのを見て、それを笑うことができました。」と言いました。それが起こるので、見てください。

あなたは神を尊重しなければなりません。それだけです。あなたはそれをしなければなりません、兄弟。それだけです。イザベルはそれを軽視しました。

58 そして別の時を思い出してください、何人かの不遜な子供たちがいました。彼らは家で育ちました。

もちろん、エリヤは彼の日々の後、彼がその土地でその飢饉を呼んだので、人々は彼を憎みました。「そのような人であるエリヤは翻訳されて天国に連れて行かれたのですか？」と子供たちに教えた人がいまし

た。彼はどこかで殺されたので、彼らは彼を埋めて隠しました。」彼らはそれを信じませんでした。

それでエリシャが彼の代わりになりました。エリヤが取り上げられた後、今や彼はその日のメッセンジャーでした。それで彼はある都市を通り過ぎました、そしてその都市の小さな子供たちである子供たちは彼をからかって走り出しました、「あなたは年老いた禿げ頭だ、なぜあなたはエリヤのように上がらなかったのですか?」と言いました。ほら、彼らはエリヤが上がったとは信じていませんでした。あります。それはその人を軽蔑することではありませんでした。それは彼のメッセージを軽視していた。彼はエリシャの後継者でした。。エリヤに。彼は油そそがれ、エリヤの霊が彼の上にあります。彼はすぐそこに行き、エリヤがしたのとまったく同じことをしました。ハレルヤ!

イエスは言われました、「私を信じる者は、私がする業も彼もするでしょう」。はい。「これらのしるしは信じる者に従うものとする。」

彼らはそれを軽視しました。そして彼らはエリシャがエリヤを信じたので、霊が彼の上にあったので、エリシャを軽蔑しました。そして彼は振り向いてマントでヨルダンを撃ち、ヨルダンを開いて上に上がり、エリヤがしたのと同じ種類の奇跡をしました。そして、預言者の学校にいるすべての説教者でさえ、「エリヤの霊はエリシャにかかっている」と言って、その国の外で騒がれていました。

59 そして人々は、彼らがお互いに笑ったに違いない、「ねえ、ねえ、見て、そこを見て。それは、人が死なずに天国に行った、馬が降りてくると言っている、ホーリーローラー、狂信者の集まりです。何も見えませんでした。」確かに彼らはしませんでした。確かにそうではありません、彼らはしませんでした。「馬は見当たりませんでした。どこにも戦車は聞こえませんでした。ナンセンス! その老人は亡くなり、彼らは彼を葬りました、そしてそれから彼らはそれに対して多くのことをしようとしています。」

彼らが今日言うのと同じように、同じことです!

彼らがイエスについて言ったように、彼らは「なぜ、彼らは夜に来て彼の体を盗んだのか」と言いました。彼らはそれを証言するために兵士にさえ支払いました。しかし、彼は死からよみがえられました!

そしてエリヤは火の馬と共に火の戦車に乗せられました。

60 そして、この若い預言者がそこを歩いたとき、街を下りました。。。そして彼は若い頃、髪を失っていました。彼は降りていたので、これらの小さな子供たちは彼の後ろを走り、「ねえ、なぜあなたはエリヤと一緒に上がらなかったのですか?」と言いました。「あなたは古い禿げ頭だ、あなた!」と言いました。分かりますか? そして彼らは軽蔑を与えていました。そして、エリシャは何をしましたか? 彼は御霊の力で向きを変え、それらの子供たちを呪いました。何が起こったのですか? 2人の彼女のクマが森から来て、42人を殺しました。そうです。軽蔑、不遜。あなたはそれをするにはできません。あなたは神を尊重しなければなりません。

61 もし彼らの子供たちのいずれかが今言ったなら、彼らの父と母が言ったなら、「さて、見て、子供たち、彼らはエリヤが取り上げられたと言います。さて、それについてはわかりませんが、とにかくそうなのかどうかはわかりませんが、何も言わないのが一番です。どうぞ。彼が通り過ぎるとき。今日、彼が街を下って来て、そこで通りの集会を開くと聞いています。もし彼がそうするなら、あなたが今日学校に行く途中の子供たちなら、彼に会って、ただ言ってください。どうしますか?」またはそのようなもの。彼に話しかけてください。」

しかし、その代わりに、彼らが家で言われたことは間違いありません。。。ああ、彼らはパパとママがテーブルに座ってお互いに笑っているのを聞いた、「あなたは何を知っていますか! 彼らは古いホーリーローラーが取り上げられたと言いました。そのようなことを信じたことがありますか? そして、彼らはこの小さな禿げ頭の人(そこにいるカボチャのように禿げ頭で、彼は約35歳以上ではない)と言います、そしてここで彼は今日そこを通過して来て、ストリートミーティングを開くつもりです。私たちがそのようなナンセンスを信じることを期待してください。なぜ、彼はほんの少しに過ぎません。ただの嘲笑。それだけです。なぜなら、彼は私たちの教会に来ないからです。エリヤがそうであったように、彼は私たちの教会に来ることはありません。彼はおそらく。。。エリヤのような、彼が持っているある種の魔術、フードウー、でっち上げ。」彼らは彼を信じませんでした。それで、小さな子供たちは家でそれを教えられました。

62 もし彼らが畏敬と敬意を教えられていたら、彼らはその神の預言者の前に出て行き、彼ら自身のために祈りを求めているでしょう。

しかし、彼らはニヤリと笑い、そしてからかうように教えられていました。今日の子供たちのように、今日の子供たちの多くは街頭集会で楽しくなるでしょう。彼らは福音の説教をからかうでしょう。

それで、エリヤは主の名において彼らを呪いました。子供たちのせいではなく、神を軽蔑するために子供たちをそのように育てた不遜な両親のせいです。2人の彼女のクマが出てきて、42人を殺しました。さて、それは不遜です。神は敬意を要求されます！彼らが彼の預言者を軽蔑したとき、彼らは彼を軽蔑しました。彼らが信じなかったとしても、彼らは口を閉じたままにして、口から離れるべきでした。しかし、いいえ、彼らは彼らのニッケルの価値を入れなければなりませんでした。彼らは言うべきではないことを言わなければなりませんでした。そして、彼らに何が起こったのでしょうか？

63 それを尊重した人を連れて行きましょう。シュナムの女を同じ預言者エリヤに連れて行きましょう。彼女は実際にはイスラエル人ではありませんでした。彼女はシュネム出身でしたが、神を信じていました。そして彼女はこの男が町を通り抜けるのを見て、彼が話すのを聞いて、彼女は彼がしたしるしを見ました。

歴史の中で、それが本当かどうかはわかりませんが、ある日、たくさんの野生の犬が小さな女の子を捕まえようとしていたと言われています。さて、これは聖書ではなく、私が読んだ物語です。そして、シュナムの女が角に立っていて、彼女はこれらの犬がこの少女を殺そうとしているのを見たと言いました。そして、この聖なる男は町を通りかかっていたので、そして彼は彼の杖を神に上げて、そのような小さな子供たちのために彼らのために慈悲を叫びました、そして犬は向きを変えて彼らから離れました。そうかどうかは、そうかもしれないように聞こえますが、私にはわかりません。

64 しかし、とにかく、この女は言いました。。。いつ。。。聖書。。。彼女がこれが聖人であると感じたとき、彼女は何かが起こったと感じました。彼女は彼が何であるかを見て、彼が神からの聖人であると認識しました。そして、イザベルのように彼を軽蔑する代わりに、彼女は彼を尊敬しました。彼女は夫に言いました、「私たちはこれをうまく行うことができます。私はあなたに祈ります、彼にここどこかに小さな家を建てましょう。彼は疲れているので、彼に少し場所を与えましょう。私は彼を見てきました。彼は年をとっています、そして私はそれが彼のひげにぶら下がっているときの彼の白髪、彼の小さな古い杖、彼が歩いているときの彼の小さな細い腕、そのような小さなたるんだ腕に気づきます。そして、ここで彼は歩いて来て、彼の側に小さな油の十字架を詰め、羊皮を彼の周りに巻きつけ、暑い太陽の下で、彼の体は焦げて赤く見えました。そして、私はあなたに、彼を小さな駅にして、ここで止まるように祈ります。彼の精神は、彼の精神によって、彼は聖人であると私は認識しているので、請負業者を手に入れてここに出て、彼に小さな場所を建てて、彼を立てましょう。彼は神の人です。」ああ、ああ、なんという違いでしょう！

65 さて、彼女の夫は同意しました。彼は言ったかもしれませんが、「ダーリン、私もその男に気づきました。私は彼の話を聞いたり、彼を見たり、彼の業を見たりしました。私は彼が神の聖人であることを知っています。だから私たちはそれをするだけです。」それで彼らは請負業者に電話して彼に素敵な小さな場所を建て、そこに小さなベッドを置いて休ませ、彼が横になって休むことができるようにしました。彼に足を洗う場所を固定し、水と物を手に入れ、そこに固定しました。

そしてもちろん、預言者がやって来たとき、それは彼のために何かがなされたことを知るために彼の魂を祝福しました。彼はゲハジに言いました、「彼女に電話して、私が彼女のために何ができるか尋ねてください。王様、船長に話してもいいですか？」

彼女は言いました、「私は私の人々の中に住んでいます、そして私が必要とするものは何もありません。」

しかし、ゲハジは言いました。「彼女には子供がいません。そして、彼女の夫は年をとっています。彼は年をとっています。彼らには子供がいません。」

それから私は想像します、エリヤは彼女が作ることによって彼を祝福したこの小さなベッドの上に横たわり、彼の足をすべて洗い流し、彼のひげはすべて洗い流されました、そして物事はそこに横たわっていました、間違いなく彼が見たもののビジョン主よ、彼らはいつもそうしていたからです。それで彼は、「行って、彼女に電話して、私の前にここに立つように言ってください」と言いました。ああ、私の！「彼女は神を尊敬しているので、行って、彼女を呼んでください。行って、彼女にここに来るように言ってください。」

彼女がドアの中に立ったとき、彼は言いました、「こうして主は言われます。来年のこの頃、あなたは赤ん坊を産むでしょう。」そして来年のその頃、彼女は赤ん坊を産んだ。

66 それからサタン。。。彼が約12歳になったとき、彼の父親はある日彼を野外に連れ出し、サタンは「私はその子供を追い払う」と言ったので、彼はただ彼に日光浴をしました。そして彼は母親の腕の中で亡くなりました。

それは彼女を落胆させましたか？ いいえ、先生。彼女は言いました。「ラバをサドルして、前に進みましょう。止まらないでください。先日ここを通り過ぎたばかりなので、カーメル山、山に登ってください。」ああ、ああ、ああ、私の！ あります。それは尊敬です。それは尊敬です。

そして彼女の夫は、「あなたは神の人のところに行くつもりです」と言いました。「それは新月でも安息日でもない、彼は彼の中にそこにいることはないだろう。」

彼女は言った、「すべてがうまくいくでしょう、ラバをサドルして私を続けさせてください。」そして、彼らは去りました。

67 そして彼らは山に登りました。そして、年老いたエリヤが洞窟の外を見て、そこに出てきて彼を見たとき、「これはシュナムの女が来ているようだ」と言いました。「彼女は悲しんでいるに違いない」と言いました。彼は「彼女に会いに行きなさい」と言いました。そして、「彼女は心の中で悲しんでいます、そして神はそれについて私に何も言われませんでした。」と言いました。

ほら、神はあなたにすべてを語る必要はないので、神は預言者にすべてを語る必要さえありません。彼は自分がやりたいことをするだけです、彼は神です。

68 さて、エリヤは言いました、「神様。。。」エリヤがこう言ったとしたらどうでしょう。「なぜ彼女が来るのか教えてくれなかったのですか？ なぜあなたはそれについてすべて私に言わなかったのですか？」彼は何も見たことがなかったでしょう。しかし、それが何であれ、エリヤは大丈夫でした。

そして、もし彼女がやって来て言ったとしたらどうでしょう。。。彼女は言います、「あなたはあなたが神の僕であると言いましたか？ あなたは偽善者です！ 私はあなたが聖なるローラーに他ならないと信じていますか？」それは決して起こらなかったでしょう、見てください。神は時々私たちを試みます、私たちが何をするか見てください。

69 それで、その代わりに、彼女は神のところに行ったように、彼の足元まで走って礼拝しました。そして彼女は言った。そして彼女は彼に何が問題なのかを明らかにした。そしてエリヤは、「私の杖を持って、子供の上に置いてください」と言いました。

そして彼がそうしたとき、女性は言いました、「主なる神が生き、あなたの魂が決して死なないように、あなたは神の僕です、私はあなたから離れません。神が幻を送るまで、私はここにとどまるつもりです。」古のエリヤはもう少し長くそこにとどまり、腰をかがめてスタッフを連れて行きました。

彼はその赤ちゃんが横たわっていた部屋、死んだ赤ちゃんに入った。そのように、床を数回上下に歩きました。敬虔な女性、彼を尊敬する女性、彼を尊敬し、彼を神の人であると信じていた男性のために、彼は神が答えるまで床を行ったり来たりしました。アーメン。それから彼は赤ん坊の上に身を横たえ、それは7回くしゃくしゃになり、それを拾い上げて母親に渡しました。彼が行った洞窟に戻って、歩いて出ました。彼女は神の人を尊敬していたからです！ アーメン。神は敬意を要求されます。

70 マルタはどうですか？ 彼女はいつもイエスに良い夕食を作ることを考えていました。マリアは神の言葉を聞いたかったので、ただ座って神の言うことを聞きました。彼女は枕カバーが変えられたのか、カーテンがちりばめられているのか、何か食べるものがあるのかどうかは気にせず、ただイエスの言うことを聞いたかったので。しかし、マルタはいつも彼に美味しい夕食を作りたいと思っていました。椅子が柔らかくなり、適切に設定され、すべてがそのように片付けられていることを確認してください。しかし、彼女は自分のやり方でイエスのために何かをしたかったので。そしてマリアは自分のやり方でそれをやりたかったので。しかし、ある日、ラザロがやってくる。。。多くの人がマルタに反対して話します、彼女はもっと興味があるべきだったと言いました。ああ、いや、ちょっと待って。ほら、マルタが彼女を見せてくれる時が来ました。そして、イエス様の時、彼女の兄弟であるラザロが死んだとき、彼女は彼のために祈るために彼を呼びに行きました。彼は来なかった。彼はその呼びかけを無視した。彼はどこかに行った。彼女は再び送りました。彼はまだその呼びかけを無視した。

71 しかし、ついに彼が来たとき、彼女は彼のところに出て行って、「なぜあなたは来なかったのですか？ 私

があなたに電話したとき、なぜあなたは来なかったのですか？私の兄は病気でそこに横たわっていました。私たちはあなたが神の人であると信じていたので、私たちは教会を去り、組織を去り、あなたのメッセージに従うためにあらゆることをしました。しかし、どうして神の人ができるのでしょうか？そして、私たちは2人の孤児です、ここに3人の孤児、3人の孤児、そして私たちの生活はその寺院のためにタペストリーを作っていました。私たちはそのメンバーでした、私たちの母と父はそのメンバーでした。しかし、あなたが私たちをだまして物事に騙したので、あなたが教えようとしていることを信じるために、あなたは神の息子であり、神から送られた預言者であると言って、そしてこれらのこと、私がおあなたを呼んだときに私にさえ耳を貸さない人であるあなたをどうして信じることができるのでしょうか？私が困っていてあなたを必要としていたとき、あなたは私のメッセージを無視して続けました。そして、私は再び送りました、そして、あなたはまだそれを無視しました。なぜそんなことをしたのですか？」もし彼女がそれをしていたら、今夜の話は違っていたらう。

72 彼女は何をしましたか？彼女は彼のいる場所にまっすぐ走り、彼の足元に倒れ、「主よ、もしあなたがここにいたら、私の兄弟は死ななかつたでしょう」と言いました。ああ、あなたはそこにいます。彼女は何をしていましたか？彼女は尊敬していた。彼女は神の前において、神を尊敬していました。彼女は彼を自分の主と呼んだ。「主よ、もしあなたがここにいたら。」（「私はあなたのために送りました！」ではありません。それはすべて忘れられていました。）「今、あなたはここにいます、ほら。もしあなたがここにいたら、私の兄は死ななかつただろう。」

彼は言った、「あなたの兄弟は再び蘇るであろう。」

「ああ」と彼女は言いました、「はい、主よ、私は彼が終わりの日に蘇りとなることは知っています。」

そして彼は言いました、「しかし、私は蘇りであり、命である。私を信じる者は、死んでも生きる。私を生き信じる者は決して死ぬことはない。」

「主よ、あなたはこの世に来られる神の御子であると私は信じています。そして今でも、主よ。」ああ！「今でも！」そうではありません。「主よ、あなたはこれをすべきであり、あなたはそれをすべきでした！しかし、「今でも、あなたが神に求めるものは何でも、神はあなたにそれを与えるでしょう。」それだけです。

73 今夜誰かに「ああ、私の兄弟よ、あなたが神に尋ねたこと、神があなたにそれを与えるけると信じています」と言えるとしたらどうでしょうか？同じ結果が得られます。

しかし、彼がいくらであっても、もしそうなら、そして、私たちは彼が神の子であることを知っています。彼女がそれを軽視していたら、それは決してうまくいかなかったらう。それは彼女の心からでした。彼女は言いました、「今でも、主よ、あなたが神に求めるものは何でも、神はあなたにそれを与えるでしょう。」それだけです。それだけです。彼女は心からそれを信じていました。もし彼が狩猟旅行や釣り旅行をしたとしても、それは彼女に何の違いもありませんでした。

74 いいえ、エリヤが狩猟旅行に行ったり、どこかに行ったとしても、シュナムの女には何の違いもありませんでした。彼女はまだ彼が神の人であると信じていました。確かに。彼が何をしたとしても、彼女は神が彼の人生で動いているのを見たので、彼はまだ彼女にとって神の人でした。

そしてマルタにとって、何が起こっても、彼女は神が彼のために何をされたかを見ていました。彼女は言いました、「今でも、主よ、あなたが神に求めるものは何でも、神はあなたにそれを与えるでしょう。」ああ、あなたはそこにいます。

彼は言った、「あなたの兄弟は再び立ち上がるでしょう。」それで彼は「どこに彼を埋めたの？」と言いました。そして彼らは墓に下りました。そして彼は4日間死んだ後、墓からラザロを呼びました。なぜですか？ラザロの妹が彼が何であるかを尊重したからです。

75 あなたがその人を尊敬できないなら、彼が神の中で持っている役職を尊敬してください。その通りです、ほら、彼を尊敬してください。牧師が現れた場合、牧師は常に彼を尊重してください。私は会衆が彼らの牧師について話し、ただ彼について話し、彼を追い詰め、彼を嘲笑するのを聞いたことがあります。その牧師はあなたのためにどのような何かをするつもりですか？彼はそれをするにはできません。あなたは再しないでください。。。私はこの教会とは言いませんが、もしそうなら、私が見た教会を意味します。。。あなたは牧師を愛さなければなりません。あなたは彼が人間であることを知らなければなりません、しかしそれでも神は彼を彼の牧師にされました。聖霊が彼を監督させたので、あなたはどのように彼を尊重しなければなりません。そして、牧師が何をしたとしても、あなたが心の中で彼を尊敬するなら、神の僕として、神はそれ

をすることであなたを尊敬するでしょう。

「私を受け入れる者は、私を遣わした者を受け入れる」とイエスは言われました。「私を受け入れない者は、彼を受け入れることができません。」ほら、彼らは神が彼らの父であると言いました。彼は「お前らの父は悪魔である」と言いました。

だから、あなたはそれを尊重し、それを信じ、彼がそうであると信じなければなりません。はい、マルタはそれを信じていました。

76 そして、それは私が今朝私が思いついた一つの小さなことです、彼女が現れたその時のそのシロフェニックスの女性。彼女がどのようにひどく断られたか見てください。そこに彼はユダヤ人でした。彼女は異邦人でした。そして彼女は彼に駆け寄ります。彼女は彼に近づく方法を知りませんでした、しかし彼女には必要がありました、そして彼女は彼がその神の子であることを知っていました。彼女はそれを信じていました。もし神が他の人のために彼の祈りに答えるなら、彼は彼女のために祈りに答えるでしょう。そして彼女は彼が言ったことは神の言葉であることを知っていました。それがユダヤ人のための神の言葉であるならば、彼が何を言おうとも、それは異邦人のための神の言葉でもありました。そしてイエスは彼女に裁判を与えます。彼女は言いました、「主よ、憐れんでください！」今見てください。いいえ、彼女はユダヤ人が「ダビデの子」と言うのを聞いていたので、「ダビデの子」と言いました。さて、彼は彼女にとってダビデの息子ではありませんでした。彼女は「ダビデの子よ！」と言いました。それはユダヤ人がそれに近づいたであろう方法だったでしょう。彼女は彼らの残りの部分を聞いていたので、彼女は尊敬を見つけようとしていたので、彼らがしたように来ようとしていました。彼女は敬意を表そうとしていました。そして、彼女はただ理解しているだけではありませんでした。イエスはそれがあつたかどうか知っていたでしょう。いいえ、彼はそれを知っていたでしょう。

77 それで、彼女が現れたとき、彼女は言いました、「ダビデの子よ、私の娘を憐れんでください。彼女は様々に悪魔に悩まされているからです。」

彼は振り向いて彼女を見て、「子供たちのパンを持って犬に投げるのは私には合わない」と言いました。ふう！あれじゃなかった？それは1つでした！彼女の要求に応じて彼女を断っただけでなく、彼女を犬と呼んだ。そうです。そして、犬は聖書が持っている最も低い名前の一つです、あなたは知っています。それで彼は、「私が子供たちのパンを持って犬に投げさせるために会わないでください」と言いました。

彼女は言いました、「主よ、それは真実です。」主よ、それから彼女はそれを手に入れました。彼は彼女にとってダビデの息子ではありませんでしたが、彼は主でした。「主よ、本当です。そうですが、子供たちはパン屑を食べます。。。」または、つまり、「。。犬は主人の食卓の下のパン屑を食べます。」わかりました。それだけでした。それこそが敬意だったのです。

イエスは彼女の方を向いて言われました、「あなたの信仰は素晴らしいです。家に帰れば、信じていた通りに娘を見つけることができます。」それだけです。なぜですか？それが彼女のアプローチでした。

78 彼女が振り向いて言ったとしたらどうでしょう。彼は振り返って言った、「私が取るのは会っていません。」言い換えれば、「それは適切ではありません」。

カトリック教徒がやって来て、こう言います。「ああ、ブラナム兄弟、神がここでこれらの人々のためにあなたの祈りを聞いているのを知っています。私のために祈ってくれませんか？」

そして、私はこう言います。「まあ、私がこれらの子供たちの時間をここで過ごすのは正しくありません。私はこれらのペンテコステ派のために祈るためにここにいます。カトリック教徒の集まりのためではありません。」を参照してください。彼女は何と言ったでしょうか？ああ、男、私は彼女がすべてのようにここから踏み出されたと思います、見てください。

しかし、彼女は振り向いて言いました、「主よ、それは本当です。それは本当です、主よ。しかし、私たちは喜んでいますが、犬は主人の食卓の下でスクラップを喜んで食べます。」

ほら、それは彼をすぐに捕まえました。彼は振り向いて、「あなたの信仰は素晴らしい」と言いました。そして、別のケースを見つけます。ほら、それは彼女のアプローチ、彼女の敬意でした。彼女は神を尊重するように神を尊重していました。

79 ですから、ローマ人がいたことがあります。彼は偉大な人で、ユダヤ人を愛していました。そして彼には

病気の僕がいました。彼自身、彼はイエスに尋ねに行く価値はないと感じていました。

ほら、あなたはいつも自分よりずっと小さく感じたいと思っています。自分の目で決して大きくならないでくださいね。さて、あなたが大きいなら、他の誰かにあなたについてそれを言わせてください、見てください。

しかし、今あなたがいるとき、この女、またはこの男は、むしろ、彼はローマの百人隊長であり、病気の僕がいると言ったので、彼はこの病気の僕を癒すために送りました。そしてイエスは、「私は彼を癒すために来ます」と言われました。

80 それで彼の道でローマ人は彼が来るのを見ました。私は彼が言ったと想像します。「ああ、何と、ここにその聖なるものが来る。ここにその聖なるものが来ます。まあ、私はアカウントのない異邦人です。私はローマの百人隊長です。私は人を治めるものです。または、役員。私は本当にユダヤ人ではありません。その聖なる神の僕に来ていただくような権利はありません。」敬意が分かりますか？分かりますか？「私には、その神の聖なる僕を私の家に来させる権利はありません。」

彼がドアに来るのを見て、彼は彼を呼び、「主よ、あなたが私の屋根の下に来るのにふさわしくありません」と言いました。おそらく家の宮殿、百人隊長がいたでしょう。「私はあなたが私の屋根の下に来るのにふさわしくありません。そして、私は自分があなたのところに来るのにふさわしいとは思わなかったので、あなた自身の祝福された人々、ユダヤ人を送りました。しかし、私にはここに非常に病気の僕がいます。」そして彼は、「私は権威にある人です」と言いました。「私はこの兵士に『あなたは行く』と言います、そして彼は行きます。私はこれに「あなたは来ます」と言います、そして彼は来ます。」

81 彼はそこで何と言いましたか？「私はあなたがすべての力を持っていることを知っています。あなたはこの病気に「行く」と言うことができます、そしてそれは行きます。そして、あなたはこれに「来なさい」と言うことができます、そしてそれは来るでしょう。」ほら、彼は認識しました。そして、彼はこれらの兵士に対する権威を持っていたので、イエスはすべての病気や病気に對する権威を持っていました。「主よ、あなたがしなければならないことはただ言葉を話すことだけです。」それだけです！「言葉を話すだけで、私の僕は生きるでしょう。」

イエスは立ち止まり、ユダヤ人に振り向いて、「イスラエルにはそのような信仰は見当たりませんでした」と言われました。

彼は「あなたのしもべは大丈夫です」と言いました。アーメン。なぜですか？彼はそれを敬意を示していたからです。彼は天の神であるイエス・キリストを尊敬していました。

82 今、遅くなっていると思います。もう一つ言いたいことがあります。これは、これらすべての大きな敬意などですが、今日、どういうわけか、それは異なっています。神は今日何かをすることができ、人々はそれを笑うでしょう。聖霊が最初に落ち始めた約40年前の今日、私たちは違っていたと思いますが、人々は何をしましたか？説教者を閉じ込めて、彼らをホーリーローラーと呼びました。に出かけました。都市で彼らを養うことすらしないでしょ、そしてそのようなすべて。そして彼らは生きるために線路でトウモロコシを割った。彼らは何をしましたか？彼らにはさらに40年があり、教会は苦しみ、すべてを経験してきました。それだけの時間の間に2つの戦争がありました。彼女がおそらく家に帰ったときに、何千人もの戦争が殺されました。

83 さて、神が終わりの時に教会に聖霊を注ぎ始めたとき、何が起こったでしょう、25年前に彼が彼のしるしと不思議と奇跡を送り始めたときに何が起こったでしょう、何があったでしょう人々がすべてそれについて集結したとしたら、起こったのでしょうか？彼らは何をしましたか？彼らは、「それはフードゥー、それは催眠術、彼は精神的なテレパシスト、彼はこれ、あれ、または他の人だ」と言いました。もしすべての国が集まって「主の御名が祝福されますように」と言ったらどうなるのでしょうか。メソジスト、バプテスト、長老派、そしてすべてが手を取り合って、「神に感謝します。これが私たちが探していたものです。聖霊が注がれています。なぜ、ここに幻を見る人たち、ここに私たちの中に預言者がいます、ここにこれらすべての素晴らしい贈り物、舌を持ったスピーカー、ここに神の癒し手、ここにすべてが私たちに注がれています。神に感謝します！それはペンテコステ派と呼ばれる謙虚な小さな束を通してやって来ます。もう一度聖書に戻りましょう。戻って、兄弟たち、私たちの組織を解散させ、全員が一人の兄弟になりましょう」？偉大な教会がすべて一緒に集まったとしたら、何が起こったのでしょうか？兄弟、今日その土地には病院さえ必要ありませんでした。そうです。いいえ、人々の間でそのような強力な素晴らしい賜物と不思議が働いていたでしょう、そのような敬意があったでしょう、そしておそらく教会は家に帰り、至福千年が続いていたでしょう。

84 しかし、いいえ、彼らはそれを軽視しました。彼らは彼らを聖なるローラーと呼びました。新聞は、彼らができるすべての汚い、汚いことを言うのを待って、彼らがそれをする事ができるすべての汚いスラングをそれに置きました、そしてそのようなこと、そして教会はそれを喜んで笑い、そして彼らをからかって、彼らをそらしましたそして、彼らを都市や他のすべてのものから無礼に遠ざけようとしてました。さて、私はそれについて多くを言うことができましたが、それは遅くなっています。

85 ブラナムタバナクルに来させてください。今、神は私たちに贈り物を注ぎ始めています。私たちはそれを見えています。さて、今日の神の賜物は何ですか？ 聖霊であり、私たちの中にあるのは聖霊です。私たちはそれを尊重しなければなりません。私たちはそれが出くわすすべての人にそれを尊重しなければなりません。私たちは与える必要があります。神の神の賜物に。彼がそれらの贈り物を送るとき、それらがどれほど本物であっても、私たちがそれを尊重することができるまで、私たちがその場所に着くまで、それは決して私たちを助けません。誰かが予言を与えることができます。あなたがその予言を信じなければ、それはあなたに何の役にも立たないでしょう。あなたは畏敬の念を持ち、それを尊重しなければなりません。あなたはそれが神から来ていると信じなければなりません。

それが間違っていることが証明されるまでそれを信じてください。そして、それが間違っていることが証明されたとき、あなたにはそれを信じない権利があります。その後、それ以上それと関連付けなくてください。しかし、それが真実であることが証明されている限り、それを信じてください。

86 昔のサムエルのように、彼らが王を欲したその日に言ったように。彼は言いました、「私はあなたに一つのことを聞きたいです。私はあなたからあなたのお金を受け取ったことがありますか？ 私はあなたに生計を立てるように頼んだことがありますか？ それとも、主の名において何か話したことがありますか、何が起こるのでしょうか？」彼は言った、「あなたは王を必要としない、そしてあなたの王はあなたに何の役にも立たないだろう」。そして彼は彼らに言いました、彼は彼らに質問を持ってきて、「私はあなたに『主がこう言われた』と言ったことがありますか、何が起こったのですか？」と言いました。

さて、人々はサムエルを軽蔑しました。「ああ、わかっている、サムエル。そうです、あなたが正しいこと以外何も言わなかったとは言えませんが、それでも私たちはこのようにしたいのです。」分かりますか？ あなたはそれをしてはいけません。あなたはそれを神の方法でしなければなりません。

87 私たちが聖霊を受けるとき、それは牧師と握手していません。聖霊を受けるとは、キリストがその日の神の使者であるため、あなたの中にキリストを受け入れることです。聖霊は神の使者であり、私たちは神を尊重しなければなりません。彼が来るとき、「ねえ！ ヒッ！ ヒッ！ そこで叫んでいるその女性を見て、泣いて、涙が頬を伝っています。そこにいるあの男を見て、握手し、震え、泣きながら。あなたはそれが何であるか知っていますか？ それはたくさんの精巧な感情です。」あなたは聖霊を冒流しているのです。あなたはそれを尊重しなければなりません。

88 覚えておいてください、ここでしばらく前に私はオレゴンにいました。約12年前です。そして、2人の小さなカトリック記者の女の子が降りてきます。彼らがカトリックだったからではなく、何もありません。。。私をからかうために、私にはカトリック教徒と同じくらい多くのプロテスタントとプロテスタントがいたからです。そして、これらの女の子は報告をするために降りてきます。それで、彼らがそこに入るとすぐに、私は彼らが入ってくるとすぐにその精神を捕らえました、そして私は言いました。そして、この女の子はタバコを抜いて始めました、そして私は言いました、「あなたが私の小屋にいる間、それに火をつけないでください。そのままにしておいてください。」

89 それで少しそこに座って、彼女はどのように私を駆け抜けることができるかのように私を見て、彼女はいくつか話し始めました。彼女は「まあ、私はあなたにいくつか質問したいです」と言いました。

私は「言いなさい」と言いました。

彼女は言いました、「どうしてあなたはここでこの聖なるローラーの束とつながっているのですか？」「あなたはそのうちの一人ですか？」と言いました。

私は「私もその一人です」と言いました。

そして彼女は言いました、「まあ、それについて何か敬虔なことがあると私に言うつもりですか？」

私は言いました「違います。カトリックとしてのあなたはそれを信じないでしょう。」

彼女は、「私がカトリックであることをどうやって知るのでですか?」と言いました。

私は言いました「あなたがカトリックであることを知っています 私はあなたの名前が何であるか、見て、そしてあなたが誰であるかをあなたに話します。」それで彼女は足を離した。

彼女は言いました、「まあ、あなたは彼らが言うそのような人々がこの地上に住んでいて、天国にいと私に言うつもりですか?」彼女は「そんな人たちと一緒に天国にいたくない」と言いました。

私は言いました「あまり心配する必要はありません そのように考えている限り、とにかくそこにいることはないでしょう。」私は「あなたはそれについて心配する必要はないでしょう」と言いました。

90 私はただ立って、彼女の顔を真正面から見ました。そして、兄弟のカップルが建物に座っていました。私は言いました「私はイライラしていません。私はあなたが立っている場所をあなたに知らせたいだけです、見てください。」そして私は言いました、「あなたは書くつもりです。。。何かを見つけるためにここに来たいと思っています、そしてあなたは私があなたに言ったことを決して書くことはないでしょう。あなたはそれをあなた自身の物語にするでしょう。あなたは先に進んでそれをします、しかし私はあなたに一つのことを言いたいです。あなたは好きなスキャンダルを書きます、そして私は言いました、「あなたが死ぬ前に、私の声があるあなたの耳に呼び戻します。そうでなければ、あなたは私が偽の預言者であることを知っています。」私は言いました。「今、あなたは好きなように書くだけです。それはあなた次第です。私はあなたがやりたいことを書きに行く自由をあなたに与えます。しかし、あなたが死ぬ前に、あなたは私の声があるあなたの耳で叫ぶのを聞くでしょう。それはあなたに何の役にも立たないでしょう。」私は「さあ、あなたがやりたいことを書いてください」と言いました。

91 彼女は少しそこに立っていました。彼女は言いました、「まあ、あなたはそこにあるそのばかげた束についてどう思いますか、昨夜叫んで続けていましたか?」

私は「彼らはみんなクリスチャンだ」と言いました。

「クリスチャン?」

私は「確かに、彼らはクリスチャンです」と言いました。私は「彼らはクリスチャンで、聖霊に満たされている」と言いました。

彼女は「それは聖霊ではない」と言いました。

私は「あなたは聖霊を何と呼びますか?」と言いました—彼女がそれについて何を言わなければならなかったかを見てください。私は「何かお話ししたいのですが」と言いました。

彼女は言いました、「まあ、私は自分自身をそのような束と結びつけたくありません。」

私は「それほど危険はないと思います」と言いました。「あなたがそのように自分自身を結びつけることについて」と私は言いました。私は言いました、「もしあなたが神や聖人のいずれかと交際したことがあるなら、あなたはどのように交際するでしょう。」

彼女は言いました、「聖書の聖人?」

私は「はい」と言いました。私は「あなたの『祝福された聖母マリア』、あなたはあなたの女神である彼女を呼ぶ」と言いました。「神が彼女を天国に連れて来る前に、彼女はペンテコステの日の上って聖霊を受けなければなりません。、そして酔った女性のように神の力の下でよろめきました。」

彼女は「それは嘘だ」と言いました。

92 私は「ちょっと待ってください」と言いました。私はここで本をめくり、「ここを見て」と言いました。私は言いました、「それは本のここにあります。」彼女は頭を向けた。私は「あなたは神の言葉を読む大胆ささえ持っていない」と言いました。分かりますか? 私は「もちろん」と言いました。ほら、無礼。私は言いました、「これで、タバコのパックをテーブルから取り出して、準備ができたなら行くことができます。」しかし、私は言いました。「私はあなたに一つのことを知ってほしい。あなたは好きなように書きますが、私が言う最後の言葉を覚えておいてください。「主の名において、あなたは死ぬ前にそれを覚えているでしょう。」彼女は決して何も書きませんでした。そうです。彼女はそれを手放した。

それはなんですか？ 軽蔑し、からかうことを試み、彼らが何をしているのかわからないことをする。そうです。

93 しかし、ここタバナクルでは、皆さんにここでこれらのことを知ってもらいたいのです。神が人々に聖霊を注ぎ始めたとき、私は時々、人々が聖霊の油そそがれた状態にあったときに肉に入るのを見たことがあります。私は彼らが物事で極端になるのを見てきましたが、あなたはそれについて何も言わないでください。あなたはそれを尊重し、頭を下げます。あなたはそれを理解していないかもしれませんが、私も理解していないかもしれませんが、とにかくそれを尊重したいと思います。今、私たちは神を尊重しなければなりません。そして、神が聖霊を注ぐとき、私はただこう言います。「天の父よ、ありがとう。あなたは私がいつかするようにあなたの家に来たいと思っているそのかわいそうな尊い魂のために何かをしているのです。」

94 そして、私は男性を見ます。。。このように、ある時、ミニストリーにいる兄弟が私が彼について話していると仰いました。そして、私たちは行ってすべてのテープを手に入れ、彼に送りました。それはA.A.アレン兄弟でした。そして彼は私が彼があなたの手から出てくる血について話し、それを聖霊の最初の証拠と呼ぶのをからかったと仰いました。そして、それは彼の手や額から出てきた血や油、そして物事だったと私は信じています。彼はそうだと仰った。。。私はそれをからかって、それは悪魔のものだと彼に仰いました。私は送り返し、彼に手紙を書きました。私は仰いました「アレン兄弟。。。」彼は作品を書き、あなたはそれを読みました、「親愛なるブラナム兄弟」。ほら、それから全国に路を出しなさい。彼は来てそれについて私に会う代わりにそれをしました。

95 しかし、今ここに私が言ったことです。私は「フェニックスで6泊し、テープを送って見せます」と仰いました。レオと彼らはどちらをし、テープを彼らに送りました。私は仰いました「あなたの名前が呼ばれたのは一度だけです。人々は私の机の上に立って仰った、「ブラナム兄弟、アレン兄弟はちょうど町にいて、聖霊の最初の証拠は手で出血し、顔で出血し、油がなくなったと私たちに話しましたあなたの手。それが最初の証拠でした。」

私は仰いました。「それが聖霊の最初の証拠であるという点で、アレン兄弟に同意しません。なぜなら、聖書のどこにも彼らが手で血を流した場所がなく、油が彼らの顔と手から出てきて、彼らが持っていることを証明したからです。聖霊。」私は仰いました、「聖霊は彼らの人生における神の力でした。そしてイエスは言われました、「これらのしるしは信じる者たちに従うでしょう」。「私の名前で、彼らは悪魔を追い出すでしょう」など。」しかし、私は仰いました。「アレン兄弟について私が言えることが一つあります。彼は神の偉大な人です。そして、アレン兄弟ができる限り良い説教をすることができれば、私には癒しの奉仕は決してありません。ただ福音を説教するだけです。」

それから、彼がその紙とすべてを出した後、私がそれをしたことを、他の誰かが仰ったことだけに基づいて見てください。しかし、私が彼の理論についてその兄弟に同意しなかったとしても、私は確かにその兄弟を冒涇したくはありません。

96 それからここミネソタの真上に立って、その夜ミネソタ州ミネアポリスで、ゴードン・ピーターソンと一緒に大きな大聖堂、寺院がありました。そして、A.A.アレンに対してその本を書き、彼について言えることはすべて仰ったこの男。そして、「彼は、その女性についてのその噛む悪魔の本を書く大胆ささえ持っていて、悪魔が彼女を噛んだところ、そしてそのようなことを彼女の手にししました。」と仰いました。今、私は確かに。。。それが本当かどうかはわかりません。悪魔は霊だからです。しかし、この女性は、大きな毛むくじらの悪魔がやって来て、手や顔全体、そしてそのようなすべてのものを噛んだと主張しました。そして彼は仰いました。A.A.アレンがその本を書きました。」そして、その本を書いた人は私についての素敵な記事を書きました、そしてここで彼はその夜の会議ですぐそこに座っていました。ピーターソン兄弟と彼らが私に仰ったとき、彼はそこに座って私を自慢し、A.A.アレンを倒していました。

97 「アレン兄弟に会える時間だ」と仰いました。

それで私はそこに歩いて行きました、そして私は仰いました、「私は今日この新聞の記事を読んでいて、街にいるこの特定の男が[彼がすぐそこに座っていることを知っていた]」私は仰いました。「彼はここでA.A.アレンと仰いました。」そしてすべての批判。私は、「彼が私について褒め言葉を言ってくれたことに感謝しますが」と仰いました。「私はお金やそのようなことのために出かけていなかったし、それらの中で最もきれいな会議を開催したなど、彼が仰った素晴らしいこと」と私は仰いました。「それを感謝しています。しかし、この論文でこの記事を書いた人が、A.A.アレンがこの「噛み付く悪魔」を書いたと言うよりも自分のメモを詳しくチェックしなかった場合、A.A.アレンはその本を書いたことはありません。私はそれを書いた人を

知っています。」私は言いました。「彼はその本をまったく書いたことはありません。そして、もしその男が彼の記事をそれよりも近くでチェックしたことがなければ、彼がアレン兄弟についてこれまでに言った残りの部分が真実であるとは思えません。」アレン兄弟を引き受ける。そして私は言いました。「それに、アレン兄弟が間違っているとしたら、アレン兄弟がキリストに魂を勝ち取ろうとしているときに、その人が何であるかを批判するよりも、アレン兄弟が間違った立場に立っているのを裁きの場で見つけたほうがいいです。やろうとしている。」アーメン。そうです。はい、そうです。

98 イエス・キリストの名前を呼ぶ人は誰でも、彼がプロテスタント、カトリック、または彼が何であれ、私は彼と一緒にいます。私は神学に関して彼に同意しないかもしれませんが、私は彼をキリストの僕として、そして私の兄弟として尊敬したいと思います。彼が何をしても、私たちは聖霊に敬意を払わなければなりません。まさにその通りです。はい、先生。そして、私たちがそれを行うようになると、神は私たちの間に神の祝福を注いで行きます。ここにいる私たちの小さなグループ—今夜ここに座っている約50人か60人、あるいはおそらく75人—もし私たちが一緒になって、自分たちを結びつけ、神と聖霊、そして神がなされていることに敬虔な敬意を払うならこの日、神が私たちの真っ只中に送られるすべての賜物とすべての役職を尊重し、神は私たちに御霊を注ぎ続け、私たちは数を増やし、増殖していきます。信じられませんか？確かに。私たちは神に敬意を払わなければなりません。

99 祈りのために少し頭を下げましょう。私たちが祈りに行く前に、ここに誰かが言いたいことがあるかどうかを知りたいと思います。「ブラナム兄弟、私のために祈ってほしい。私は神を大いに尊敬し、私はいつもそうなるだろう。神の物が何であれ、私の口を閉ざし続けることができます。神が教会に送るすべての神の賜物を尊重するために、神が私の心に置いてくださいますように。」手を挙げて、「私のために祈ってください」と言っただけませんか。神はあなたを祝福します。教会のほぼすべての手、そして私も私を手に入れました。

神よ、私があなたのしもべになるのを助けてください。私が私の兄弟を尊重するのを助け、私の姉妹を尊重するのを助けてください。そして、集会に来る神のすべての霊、それが舌で話しているかどうか、それが舌の解釈であるかどうか、それが予言であるかどうか、それが識別の賜物であるかどうか、それが何であれ、私は言います、「主イエスよ、送ってください。主よ、彼らを送ってください。私はあなたに感謝しています。」

100 さて、天のお父様、私たちはあなたが偉大で恐ろしい神であることを知っています。私たちはあなたの怒りがひどいことを知っています。一度あなたが気性を失ったとき、なぜ、それはひどいことです。神の怒りは一瞬で世界を破壊することができます。しかし、あなたが主イエスの血を見下ろすと、あなたの怒りはそらされます。ああ、ロック・オブ・エイジスに私を隠してください！主なる神様、私の魂を主イエスの血でおおってください。主よ、私のものだけでなく、今夜ここにいる人々も。主よ、私たちはあなたを愛しています。そして、あなたが私たちに与えられたすべての贈り物は、彼らがやりたいことを私たちに呼ぶかもしれませんが、主よ、それでもまだそうはなりません。それが1つのことと関係があることを望まないのです。私たちは今でもあなた、偉大なる方、偉大な聖霊を尊重します。父よ、私たちはあなたを愛しています。

101 私たちの間で癒しの賜物をありがとうございます。私たちは私たちの間で予言の賜物をあなたに感謝します。舌の賜物と解釈の賜物に感謝します。そして、神よ、私たちはあなたが私たちの間で偉大な聖霊の賜物を送り続けてくださるよう祈ります。何よりも、主よ、私たちはです。私たちの心にある最大の感謝は、イエス・キリストのその偉大で十分な賜物に対するものです。私たちは彼の恵みと憐れみに感謝します。彼はカルバリーでの彼の代位の苦しみと出血によってこれらの他のすべてのささいなことを私たちに適格にしてくれます。彼は喜んで彼の言うことを聞く庶民を聖別します。

そして、主よ、私たちはあなたが庶民のところに来てくれてとてもうれしいです。聖書の聖ルカの書の中で、私たちは庶民が喜んで彼の言うことを聞いたと読んでいます。今日、彼らは「ああ、それはただの一般的な集まりだ」と言います。しかし、主よ、それはあなたが肉体でここにいたときにあなたが聞いた束です。庶民はあなたを喜んで聞いた。傲慢で金持ちで、それらの多くはあなたの言うことを聞かないでしょう。その日の王、有力者、司祭たちはあなたの言うことを聞かないでしょう。しかし、庶民は喜んであなたを迎えました。

102 そして父よ、今夜、私たちは庶民であり、喜んであなたを迎えます。彼らが喜んで戻ってきたときのように、私たちは嬉しく思います。彼らが彼らを非難し、すべてを呼んだとき、彼らが彼の名前の非難に耐えることができたので、それは素晴らしいことだと思いました。そして、イエス・キリストの名のために苦しむことは彼らにとって特権だったので、彼らはとても幸せでした。父よ、神様、私たちはその日の弟子たちと一緒に、「私たちは幸せです」と言います。

私は今夜、アグリッパの前に立っていた昔の聖パウロのように立っていて、彼は「異端、狂気と呼ばれる方法で、それが私たちの先祖の神を崇拝する方法です」と言いました。

そして、アグリッパが「パウロ、あまりにも多くの学びがあなたを怒らせた」と言ったとき。

彼は言った、「私は怒っていません、アグリッパ。」

そして、「あなたは私をクリスチャンになるようにほとんど説得している」と言うまで、彼はついにその場所に入りました。

彼は、「これらの鎖や絆がなくとも、あなたは私と同じようになりたい」と言いました。

103 神よ、パウロはなんとという愛を持っていたのでしょうか。彼は彼の民が救われるかもしれないので、彼は呪われるだろうと言いました。お父様、神よ、そのようにお互いに愛を与えてください。人は神に祝福されており、間違いを犯すかもしれないので、不朽の愛、品位、お互いへの敬意、お互いの過ちを見渡すのに十分なクリスチャンになることを私たちに与えてください。お父様、その間違いを見ないようにしましょう。それはおそらくサタンが彼を何かに閉じ込めた貴重な兄弟であることを知っています。しかし、もし彼がそうしたなら、主よ、あなたが彼または彼女がその場所から出るのを助けてくださり、失われた羊を追いかけ、彼らを襲に戻すために私たちの心に愛がありますように。主よ、それを認めてください。私たちが私たちに対して不法侵入するものを許すので、私たちの不法侵入を許してください。主よ、それを認めてください。私たちを誘惑に陥らせるのではなく、悪から救い出してください。あなたは永遠に王国であり、力であり、栄光であるからです。アーメン。

104 [ネヴィル兄弟は予言のメッセージを与えます。「ええ、私は今夜あなたに言います、わが民よ、この特別な機会に、わが宣教に関して今夜あなたに言うことを理解するためにあなたに注意を呼びかけました。ええ、私は今夜言います、あなたは私の声を聞いて、私のしもべがあなたに話しかけたのに耳を傾けたことをよくやりました。この夜、私は再び彼のミニストリーのオフィスを立証しました。ええ、私があなたの前に連れてきた私のしもべと私の預言者でさえ、この日二度、私は言います、私はこの夜の礼拝で明らかにしているのです、あなたの心をあなたの中で溶かし、この日を通して私は再びいるのですこの日、わたしの預言者の職をあなたに明らかにした。ええ、私は言います、彼が今夜あなたに持ってきたこれらのもので彼を聞いてください、見よ、私はあなたの家に来る多くのものであなたに報酬を与えます。そして、はい、私は優しい父親が彼の子供たちの世話をするようにあなたの世話をします。そして、見よ、今夜の私の僕よ、そうです、私はあなたを見つめているこれらの人々の目に再びあなたを持ち上げました。そして、私は言います、私のしもべ、はい、私はあなたと一緒にいました、そして、はい、私はあなたと一緒にい続けます、そしてあなたに私はあなたの預言者の職に続くものを授けています。ええ、私は多くのことと多くの場所であなたを祝福すると言います。私は今夜言います、私はこの時に人々の心の中で再び確認します、そうです、これはあなたが見るべきこれらの問題を解決するべき時です、私の人々。あなたの目を開いて、今夜それを受け取ってください。私はあなたの中に非常に祝福していると言いますが、信じていない人もいますので毎日ランクを下げています。今夜私に耳を傾け、あなたの心を私と私の預言者の職に向けてください。」このように主は言われます。]

アーメン。主よ、ありがとうございます。父よ、ありがとう。聖なる者よ、あなたをほめたたえよ。父よ、あなたはなんと素晴らしい芸術でしょう。主よ、私たちはあなたにどのように感謝しますか！聖霊の存在を感じ、彼が人間の唇を通して私たちに話し、彼がまだ神であり、私たちの真っ只中にいることを確認するのを聞くことは、なんと慰めでしょう。父よ、これをあなたに感謝します。主よ、私たちと一緒に続けてください。私たちがあなたの民となるために、私たちと一緒に耐えてください。イエス・キリストを通して私たちはそれを求めます。アーメン。

105 クリスチャンになるのは素晴らしいことではありませんか？神を知り、神の臨在を知ることは素晴らしいことではありませんか？今日それを今考えるために、彼は二度目にさえこれをどのようにしたか。今日、彼はここの姉妹に話し、彼がしたようにその光の中に来て、彼らがメッセージを信じていたので彼らに話しました。彼は輝かしいですね？あなたは彼を愛していませんか？何人があなたの心を尽くし、魂を尽くして彼を愛していますか？彼は素晴らしいです。さて、私たちみんなが好きで古き良き歌を歌いながら、立ち上がってみましょう。

愛しています、私は彼を愛しています

彼が最初に私を愛して下さったから。

そして私の救いを買って下さった

カルバリーの木の上で。

ああ、彼は素晴らしいではありませんか？ 素晴らしい！ さて、水曜日の夜の礼拝を思い出してください。そして、もし主が喜んでくださるなら、私は来週の日曜日にもここに来ます、主は喜んでです。その週を通して私たちのために祈ってください。祈りの中で頭を下げているので、牧師であるネヴィル兄弟に、彼があなたに与える最後の言葉を求めて来るかどうか尋ねます。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7